

令和6年度

輝き！ほうふプラン 第5次防府市総合計画
重点プロジェクト進捗管理シート及び
行政経営改革の主な取組状況一覧



防府市

令和7年2月

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

①「安全・安心の拠点となる、まちの顔としての新庁舎」が完成します。

主な
事業内容

最新の設備と防災拠点機能を備えた新庁舎の建設 令和7年1月供用開始

イメージ図

<立体駐車場>
トイレを備え、災害発生時の緊急一時避難に対応

<本館>
県の総合庁舎機能の誘致による災害対応や健康福祉サービスの連携強化

議会棟
(継続利用)

平面駐車場

<福祉棟>
市社会福祉協議会等の集約による福祉窓口の一本化や災害発生時の災害ボランティアセンターとの連携強化

防災拠点機能の強化と市民サービスの向上を実現する行政ゾーンの形成

- ◆新庁舎内に誘致
 - ・市社会福祉協議会
 - ・県防府総合庁舎機能
 - ・県防府土木建築事務所
 - ・山口農林水産事務所水産部
 - ・防府保健所 等
- ◆市役所敷地内に誘致
 - ・防府警察署

- ・基礎免震構造の採用をはじめ、最新の災害対応設備の導入により、防災拠点機能を強化する。
- ・デジタル化の推進、福祉関係窓口の一体化等により、市民サービスの向上を実現する。
- ・最新の高効率空調システムやLED照明等の導入により、環境負荷を低減する。

地方財政措置の活用による市の実質負担の低減、既存施設の賃借等による事業費の抑制を図る。

当初スケジュール

新庁舎整備項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
解体工事	2・3号館解体				1・4・5号館解体	
新築工事		新庁舎建設工事			供用開始	
立体駐車場・外構工事					工事	

現在のスケジュール

新庁舎整備項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
2・3号館解体工事	工事	済				
新築工事		新庁舎建設工事			令和7年1月供用開始予定	
1・4・5号館解体工事・外構工事					工事	
立体駐車場建設工事						工事

※スケジュールの変更は赤色で表示しています。(以降同じ)

これまでの 実施状況	・新庁舎建設工事に伴う対応として、移動せずに手続きができる「総合相談窓口」を設置（令和3年11月）。 ・市庁舎2・3号館等の解体工事が完了。 ・新庁舎建設工事（本館・福祉棟）に着手。 ・新庁舎フェンスアートプロジェクト（「仮囲い」を大きなキャンバスに見立て、市内の美術部等の中学生が制作した絵画を展示）を実施。 ・免震装置の市民見学会を開催（令和5年7月）。 ・新庁舎建設工事（本館・福祉棟）竣工（令和6年10月）。 ・新庁舎竣工式及び市民見学会を開催（令和6年11月）。 ・新庁舎（本館・福祉棟）供用開始（令和7年1月6日）。
R7年度 以降の取組	・1・4・5号館ほか解体工事及び新庁舎南側平面駐車場整備等の外構工事。 ・立体駐車場の詳細設計及び建設工事。

〈 新庁舎建設工事の状況 〉 令和 7 年 1 月 6 日供用開始！



仮設タワークレーンの設置



免震装置の市民見学会



5階床までの柱・梁・床組みが完了



8階床の鉄骨工事に着手

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

② 公民館などの公共施設の安全性を高めます。

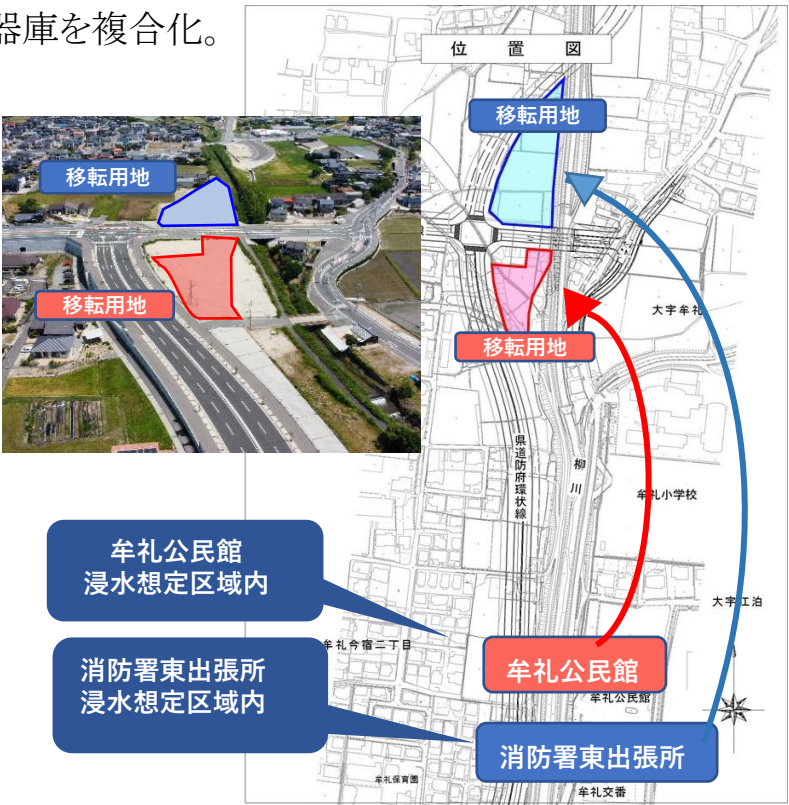
①小野公民館の移転・建替え

- ・災害時の避難場所として適切な旧小野小学校跡地へ移転、建替え。
- ・老人憩の家、分団消防器庫を複合化。



②牟礼公民館の移転・建替え ③消防署東出張所の移転・建替え

- ・防災上安全な環状1号線沿い(県道)へ移転、建替え。
- ・牟礼公民館に老人憩の家、分団消防器庫を複合化。



④宮市福祉センターの耐震化

- ・耐震基準を満たすよう耐震化工事を行う。

⑤障害者福祉施設の防災対策

- ・移転も含めた防災対策の検討を行う。



大平園
(障害者入所施設)



愛光園
(障害者就労支援施設)



なかよし園
(障害児通所支援施設)

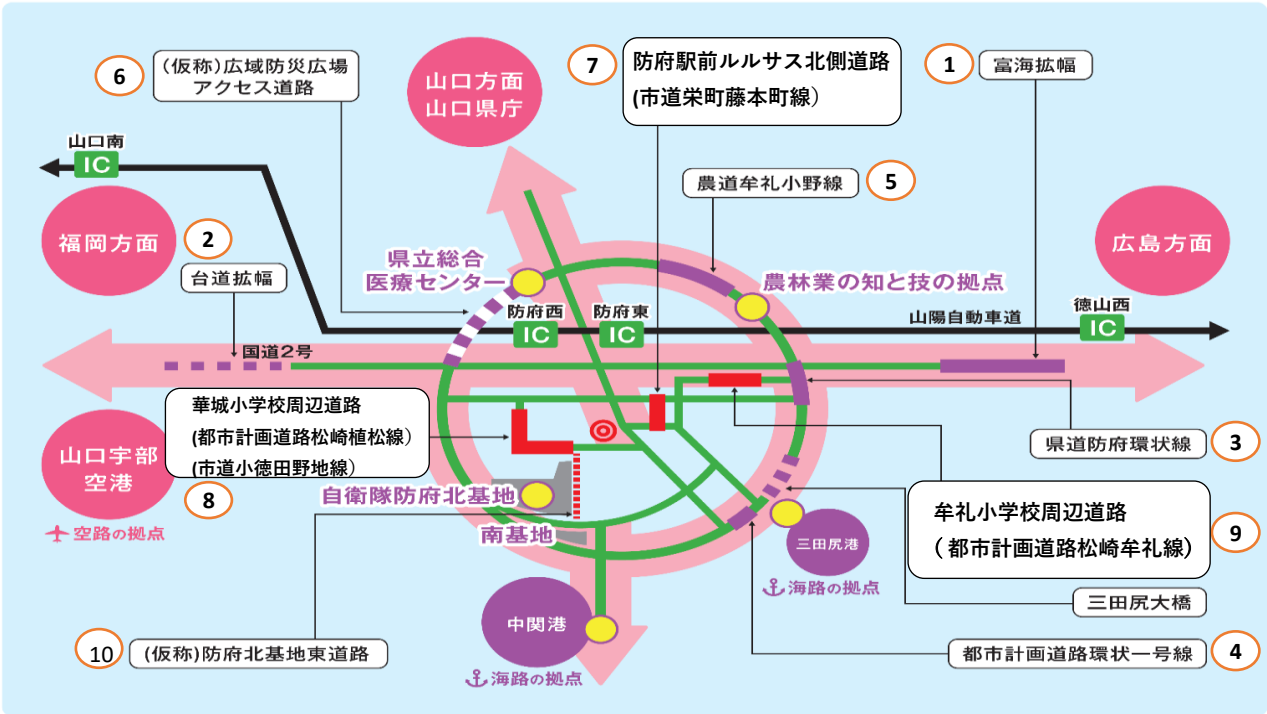
主な
事業内容

主な事業内容	当初スケジュール						
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	①小野公民館の移転・建替え	建設	供用開始（5月予定）				
	②牟礼公民館の移転・建替え	調査	用地取得・設計		建設	供用開始	
	③消防署東出張所の移転・建替え	用地造成（盛土）			建設	供用開始	
			実施設計				
	④宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
	⑤障害者福祉施設の防災対策 （大平園・愛光園・なかよし園）	研究 ▮ 調査 ▮ 候補地選定 ▮ 基盤整備				設計	■■■■■▶
							
	現在のスケジュール						
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	①小野公民館の移転・建替え	建設	R4.5月供用開始 				
	②牟礼公民館の移転・建替え	調査	用地取得・設計		建設	供用開始	
	③消防署東出張所の移転・建替え	用地造成（盛土）		実施設計	建設	供用開始	
	④宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了 			
	⑤障害者福祉施設の防災対策 （大平園・愛光園・なかよし園）	研究 ▮ 調査 ▮ 候補地選定		基本計画		基本設計・実施設計	■■■■■▶
これまでの実施状況	①小野公民館の移転・建替え ・令和4年5月5日、新公民館を開館。						
	②牟礼公民館の移転・建替え ・防災上安全な環状1号線沿いの県有地を移転先に決定。 ・令和4年度に用地取得、用地造成、用地測量を実施。 ・令和4・5年度に設計業務を実施。 ・令和6年度から建設工事に着手。						
	③消防署東出張所の移転・建替え ・令和4年度に移転先県有地の所有権移転を完了。 ・令和4年度に用地造成（盛土）を実施。 ・令和5年度に設計業務を実施。 ・令和6年度から建設工事に着手。						
	④宮市福祉センターの耐震化 ・令和4年度に耐震化工事及び照明のLED化を実施。						
	⑤障害者福祉施設の防災対策 ・庁内検討委員会により、大平園・愛光園・なかよし園の建設候補地を現在地に決定。 ・令和6年度に基本計画策定。						
R7年度以降の取組	②牟礼公民館の移転・建替え ・建設工事の実施。 ・令和7年度中に供用開始予定						
	③消防署東出張所の移転・建替え ・建設工事の実施。 ・令和7年度中に供用開始予定						
	⑤障害者福祉施設の防災対策 ・基本設計・実施設計の策定を進める。						

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり
③ 新たな道路網「防府・未来へのネットワーク」を築きます。

防府・未来へのネットワーク構想



災害時や緊急医療における市民の安心・安全を確保するため、国・県・市が連携し、各輸送拠点と防災拠点や医療拠点をつなぐ幹線道路ネットワークの構築を進める。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①②国道2号の整備【国】 〈富海拡幅〉	整備促進					供用開始予定
①②国道2号の整備【国】 〈台道拡幅〉	要望 ➡ 事業化					■ ■ ■ ■ ▶
③県道防府環状線の整備【県】 ④都市計画道路環状一号線の整備【県】	整備促進					■ ■ ■ ■ ▶
⑤農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進					供用開始予定
⑥広域防災広場アクセス道路の整備【県】	要望 ➡ 事業化					■ ■ ■ ■ ▶
⑦防府駅前ルルサス北側道路の整備	用地取得・工事			供用開始		
⑧華城小学校周辺道路の整備	測量・設計		用地取得・工事			■ ■ ■ ■ ▶
⑨牟礼小学校周辺道路の整備	【第2期事業】測量・設計 ➡ 用地取得・工事					■ ■ ■ ■ ▶
⑩防府北基地東道路の整備	調査・研究・協議・概略設計					事業化（詳細設計） ■ ■ ■ ■ ▶

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①②国道2号の整備【国】 〈富海拡幅〉	整備促進					供用開始予定
①②国道2号の整備【国】 〈台道拡幅〉	要望			事業化・整備促進		■■■■▶
③県道防府環状線の整備【県】 【市】	整備促進			市道拡幅整備		■■■■▶
④都市計画道路環状一号線の整備【県】	整備促進					■■■■▶
⑤農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進					供用開始予定
⑥広域防災広場アクセス道路の整備【県】	要望 ▶ 予備調査 ▶ 事業化 ▶ 整備促進					■■■■▶
⑦防府駅前ルルサス北側道路（プリズムストリート）の整備	用地取得・工事 ・北側開通			R5供用開始	済	
⑧華城小学校周辺道路の整備	測量・設計		用地取得・工事			■■■■▶
⑨牟礼小学校周辺道路の整備	【第2期事業】測量・設計 ▶ 用地取得・工事					■■■■▶
⑩防府北基地東道路の整備	調査・都市計画道路見直し		測量・設計・用地取得・工事			■■■■▶

これまでの 実施状況 ・ R7年度 以降の取組	①国道2号の整備(富海拡幅)【国】：拡幅工事中 (R3～R6)事業促進を国に要望。 ②国道2号の整備(台道拡幅)【国】：台道～山口市鑄銭司間の整備 (R3)山口市、防府市で構成する期成同盟会により、早期事業化を国に要望。 (R4)国、県、山口市、防府市で構成する整備方針策定のための検討会を開催。 官民一体となった「国道2号整備促進総決起大会」を開催。 【国】県に都市計画素案を提出。 (R5)令和6年度の事業化に向けて、国に強く要望。 (R6)事業化決定、以後早期実現に向けた継続支援。 ③県道防府環状線の整備【県】：牟礼小学校付近～国道2号間の道路新設工事 (R3～R4)【県】道路整備事業を実施。 (R5～) 【県】道路整備事業を実施。 【市】県道防府環状線と国道2号の接続道路(市道)拡幅事業を実施。 ④都市計画道路環状一号線の整備【県】：新田工区(グリーンセンター～テクノタウン交差点前)の現道拡幅工事 (R3～R5)道路改良工事を実施。 (R6)引き続き道路改良工事を実施。 ⑤農道牟礼小野線の整備【県】：災害時の避難道にもなる農道の整備 (小野～牟礼間の道路新設工事) (R3～R5)市施工区間、県施工区間ともに、スケジュールどおり工事を実施。 (R6) 市施工区間: 令和7年度の供用開始に向け工事を実施。 県施工区間: スケジュールに沿った工事を実施。 ⑥広域防災広場アクセス道路の整備【県】：国道2号から広域防災広場、県立総合医療センター間の道路整備 (R3)整備を県に要望。 (R4)【県】4月に地元説明会を開催。予備調査(測量、設計)を実施。 (R5)【県】5月に地元説明会を開催。詳細設計、建物等調査(一部)を実施。 (R6)引き続き県により事業の推進。 ⑦防府駅前ルルサス北側の道路整備：市道栄町藤本町線(旧国道2号～ルルサス北側交差点間) (R3)路線北側: 工事に着手。 路線南側: 用地測量。 (R4)路線北側: 令和4年度供用開始。 (R5)路線南側: 令和5年度供用開始。 ⑧華城小学校周辺の道路整備：都市計画道路松崎植松線、市道小徳田野地線 (R3)測量、設計業務を実施。 (R4)7月に地元説明会を開催。詳細設計を実施。 (R5)補償算定、用地取得を実施。 (R6)引き続き、用地取得を行う。 ⑨牟礼小学校周辺の道路整備: 都市計画道路松崎牟礼線 ※第2期整備(多々良～岩畠間) (R3)事業認可を受け、詳細設計、用地測量を発注。 (R4)詳細設計、用地測量を実施。 (R5)用地取得を実施。 (R6)引き続き、用地取得を行う。 ⑩防府北基地東道路の整備：田島～伊佐江間の道路整備 (R3・4)交通量調査・解析及び概略設計を実施。 都市計画決定などの法的手続きを進める。 (R5)現地測量、設計に着手。 都市計画決定変更。 (R6)詳細設計、用地測量、用地取得を実施。
--	---

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり
④ 防府のまちの防災ネットワークを築きます。

主な
事業内容

①文化福祉会館解体後の跡地への防災広場の整備

- ・新庁舎建設に伴う公共施設の再編により空き地となる文化福祉会館跡地を、市街地の防災拠点として整備。
- ・平常時にはにぎわい創出の場として活用。

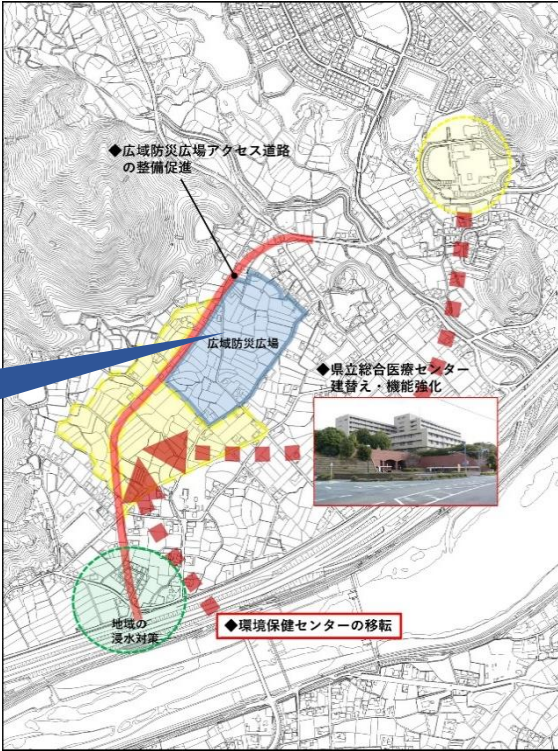
防災広場と駐車場を
備えた跡地の活用



②佐波川右岸地域への防災広場の整備

- ・災害時の広域的な防災拠点として整備。
- ・平常時は多目的広場及び市民の憩いの場としての活用も想定。
- ・災害拠点病院である県立総合医療センターとの連携強化。

応急仮設住宅も建設可能な
大規模な防災広場



当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①文化福祉会館解体後の跡地への 防災広場の整備	調査		設計・測量⇨工事			■■■■■▶
②佐波川右岸地域への防災広場の 整備	基本構想・調査・設計・測量・用地取得⇨工事					■■■■■▶



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①文化福祉会館解体後の跡地への 防災広場（公会堂北防災広場） の整備	調査		設計	工事	■■■■■▶	
②佐波川右岸地域への防災広場 （広域防災広場）の整備	計画	予備設計	詳細設計	造成	建屋設計	■■■■■▶
		用地取得				

これまでの 実施状況	①文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備 ・防災広場の整備に向けた調査・設計を実施。 ・令和5年度に文化福社会館の解体設計業務を実施。 ・令和6年度に文化福社会館の解体工事に着手。 ②佐波川右岸地域への防災広場の整備 ・令和3年度、基本構想を策定。 ・令和4年4月に地元説明会を開催。 ・令和4年度から用地取得に着手。 ・令和5年度、詳細設計測量を実施。 ・令和6年度、造成工事に着手。
R7年度 以降の取組	①文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備 ・平常時の活用方法や周辺道路の整備等を検討。 ②佐波川右岸地域への防災広場の整備 ・県立総合医療センター、広域防災広場アクセス道路と連携した整備を推進。 ・建屋設計の実施。

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

⑤ 災害を未然に防ぐ工事を進めます。

①河川の浚せつなど

・市内全域の市管理河川の浚せつ・改修により、河川氾濫による浸水被害の軽減を図る。



浚せつ前



浚せつ後

②雨水排水施設の整備

・水害の防止軽減を図るため、幹線排水路・ポンプ場等の整備を行う。

③市街地の雨水排水対策

・浸水対策を計画的に進めるため、市街地の雨水管理総合計画(下水道)を策定する。

④ため池の改修など

・ため池の改修、廃止、浚せつを行い、ため池の決壊等による災害を未然に防止する。



改修・廃止

⑤砂防えん堤の整備など

・砂防事業や急傾斜地崩壊防止対策事業により、土砂災害防止を図る。



砂防えん堤の整備



急傾斜地崩壊防止対策

主な
事業内容

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①河川の浚せつ など	整備促進					■■■■■▶
②雨水排水施設の整備 (新開作ポンプ場 ほか)	向島郷ヶ崎東ポンプ場完成 (R 3)		新開作ポンプ場完成 (R 6)			
	調査 ▶ 設計 ▶ 工事					■■■■■▶
③市街地の雨水排水対策	現地調査・分析 ▶ 計画策定					■■■■■▶
④ため池の改修 など (名舟ため池 ほか)	後ヶ浴 1 号、大谷口、上洗川ため池完成 (R 3)			名舟ため池完成 (R 6)		
	設計 ▶ 工事					
⑤砂防えん堤の整備 など(貸草 2 川) (上坂本東大川 ほか)	測量調査設計	用地取得 ▶ 工事				■■■■■▶
	整備促進					■■■■■▶



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①河川の浚せつ など	整備促進					■■■■■▶
②雨水排水施設の整備 (新開作ポンプ場 ほか)	向島郷ヶ崎東ポンプ場完成 (R 4 完成)		新開作ポンプ場 (R 10完成予定)			■■■■■▶
	調査 ▶ 設計 ▶ 工事					■■■■■▶
③市街地の雨水排水対策	現地調査・分析 ▶ 計画策定					■■■■■▶
④ため池の改修 など (名舟ため池 ほか)	後ヶ浴1号、大谷口 (R 3 完成)		上洗川ため池完成 (R 4 完成)		ソウケ堤ため池完成 (R 9 完成予定) 一ヶ谷ため池完成 (R 10 完成予定) 名舟ため池完成 (R 6 完成)	■■■■■▶
	設計 ▶ 工事					■■■■■▶
⑤砂防えん堤の整備 など(貸草2川) (上坂本東大川 ほか)	測量調査設計		用地取得 ▶ 工事			■■■■■▶
	整備促進					■■■■■▶

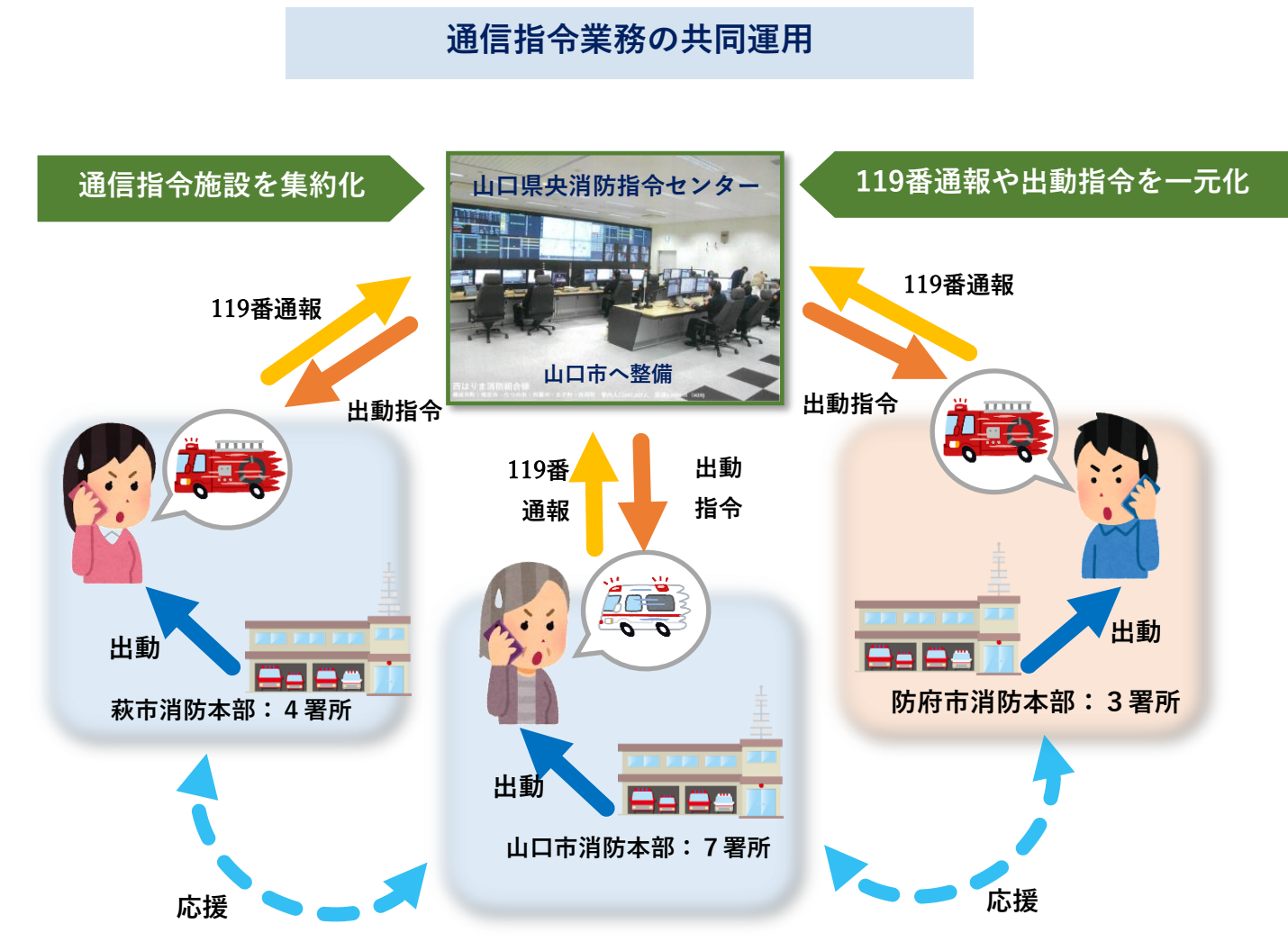
これまでの 実施状況	災害を未然に防ぐ工事については、国や県と連携をとりながら、計画的に進める。 ①河川の浚せつなど ・河川浚せつ R3:43箇所 R4:18箇所 R5:8箇所実施 R6:10箇所実施予定 ・河川改修 R3:1箇所 R4:1箇所 R5:3箇所実施 R6:3箇所実施予定 ②雨水排水施設の整備 ・1号幹線水路:工事施工中。 ・向島郷ヶ崎東ポンプ場の整備(令和4年6月完成)。 ・南蛮樋ポンプ場・2号幹線水路:実施設計を実施。 ・諏訪屋ポンプ場:詳細設計を実施中。 ・新開作ポンプ場:実施設計を実施。 ③市街地の雨水排水対策 ・雨水管理方針(浸水対策基本方針)を令和4年3月策定。 ・雨水管理方針に基づき、段階的対策計画を作成中。 ・内水浸水想定区域図作成に向けた現地調査。 ④ため池の改修など ・後ヶ浴1号、大谷口ため池:令和3年度工事完成。 ・上洗川ため池:令和4年度工事完成。 ・名舟ため池:令和6年度工事完成。 ・ソウケため池:実施設計を実施。 ・一ヶ谷ため池:実施設計を実施。 ⑤砂防えん堤の整備など ・自由ヶ丘東川・上坂本東大川:工事中。 ・貸草2川:測量調査設計、用地測量、用地買収を実施中。
R7年度 以降の取組	①河川の浚せつなど ・計画的に浚せつ・改修工事を実施。 ②雨水排水施設の整備 ・1号幹線水路:工事を実施。 ・2号幹線道路:工事を実施。 ・諏訪屋排水機場:用地測量を実施。 ・中関排水機場:基本設計を実施。 ・新開作ポンプ場:改修工事。 ③市街地の雨水排水対策 ・雨水管理方針と段階的対策計画による雨水管理総合計画を策定。 ・内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップの作成。 ④ため池の改修など ・ソウケ堤ため池:改修工事。 ・一ヶ谷ため池:改修工事。 ⑤砂防えん堤の整備など ・計画的に整備を実施。

体系

[1]新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり

⑥ 火災や事故に迅速に対応します。

主な
事業内容



- ・防府市・山口市・萩市の3市連携により、山口市に通信指令施設を集約し、令和7年度に消防通信指令業務の共同運用を開始する。
- ・施設の集約化と業務の一元化により、災害対応力の向上、組織体制の強化、費用の削減が可能になる。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
①通信指令業務の共同運用	実施設計		システム機器製作	システム設置工事	共同運用開始
【再掲】	用地造成（盛土）			建設	供用開始
②消防署東出張所の移転・建替え			実施設計	建設	供用開始



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
①通信指令業務の共同運用	実施設計		システム構築		共同運用開始
【再掲】	用地造成（盛土）		実施設計	建設	供用開始
②消防署東出張所の移転・建替え			実施設計	建設	供用開始

これまでの 実施状況	①通信指令業務の共同運用 ・令和3年7月、防府市・山口市・萩市の3市で通信指令業務共同運用の連携協定を締結。 ・事業計画に基づき、実施設計や規約の策定等を行う。 ・令和5年4月、法定協議会を設置。 ・令和4～5年度に指令センターのシステム構築業務を契約、継続実施中。 ②【再掲】消防署東出張所の移転・建替え(P4) ・令和4年度に移転先県有地の所有権移転を完了。 ・令和4年度に用地造成(盛土)を実施。 ・令和5年度に設計業務を実施。 ・令和6年度から建設工事に着手。
R7年度 以降の取組	①通信指令業務の共同運用 ・システム構築業務を継続実施。 ・令和7年11月供用開始 ②【再掲】消防署東出張所の移転・建替え(P4) ・建設工事の実施。 ・令和7年度中に供用開始予定

1 安全・安心を第一にしたまちづくり		本冊 28 頁
体系	[2]市民・地域と進める防災力・減災力の強化	
	① 地域の消防団活動を支援します。	
	② 地域が取り組む防災活動を支援します。	
	③ 自治会館の建替えを促進します。	
主な 事業内容	①消防団活動の支援 ・<u>消防団員の資質の向上</u>を図るため、必要な教育訓練を行う。 ・<u>消防団消防器庫や装備品、資機材を整備</u>する。 	
	②地域の防災活動の支援 ・<u>地域の防災力向上</u>のため、防災リーダーの養成や自主防災組織の活動を支援する。 ・消防団や防府市防災士等連絡協議会と連携し、<u>防災訓練</u>や<u>啓発活動</u>を行う。 ・高齢者世帯に<u>緊急告知防災ラジオ</u>を配付する。  防府市地域防災訓練	
	③自治会館の建替え促進 ・災害発生時には地区一時避難場所等ともなる<u>自治会館の新築・建替え</u>を促進する。	

これまでの 実施状況	①消防団活動の支援(消防団員教育訓練実施事業) ・各分団訓練により団員個々のスキルアップを実施中。 ・市消防操法大会を実施。 ・県消防学校での教育訓練(土砂災害活動対応研修及び操法指導科)及び伐木等業務特別教育講習に団員を派遣。 ・消防ポンプ自動車の更新。 ②地域の防災活動の支援 ・自主防災組織の結成、活動や資機材整備費に対し補助金を交付。 ・玉祖地域自治会連合会、小野地域自治会連合会に、発電機等の防災資機材の整備費用を助成。 ・令和3年6月、小野、右田、玉祖の3地域で住民主体の防災訓練、市職員による避難場所開設訓練を実施。 ・令和4年6月、大道、西浦、中関の3地域で住民主体の防災訓練、ドローンを使用した災害時の情報収集訓練を実施。 ・75歳以上の高齢者のいる世帯に、緊急告知防災ラジオを無償配付。 ・令和5年6月、向島、牟礼、富海の3地域で住民主体の防災訓練、市職員による避難場所開設訓練を実施。消防団も訓練に参加することで住民との連携強化を図った。 ・令和6年6月、佐波、松崎、華城の3地域で住民主体の防災訓練、市職員による避難場所開設訓練、消防団による初期消火訓練や防災士による企画展示等を実施。 ・土砂、津波災害警戒区域内の世帯に、緊急告知防災ラジオを無償貸与。 ③自治会館の建替え促進 ・令和3年度、若宮及び古谷河内の自治会館の新築整備に対する助成。 ・令和4年度、下河内自治会館の新築整備に対する助成。
R7年度 以降の取組	①消防団活動の支援(消防団員教育訓練実施事業) ・市消防操法大会の実施。県消防学校で行われる教育訓練等に団員を派遣。 ②地域の防災活動の支援 ・自主防災組織の活動を支援。 ・地域において住民主体の防災訓練、市職員による避難場所開設訓練を実施。 ・緊急告知防災ラジオの普及(無償配付・無償貸与)、啓発。 ③自治会館の建替え促進 ・自治会館の建替え促進に取り組む。

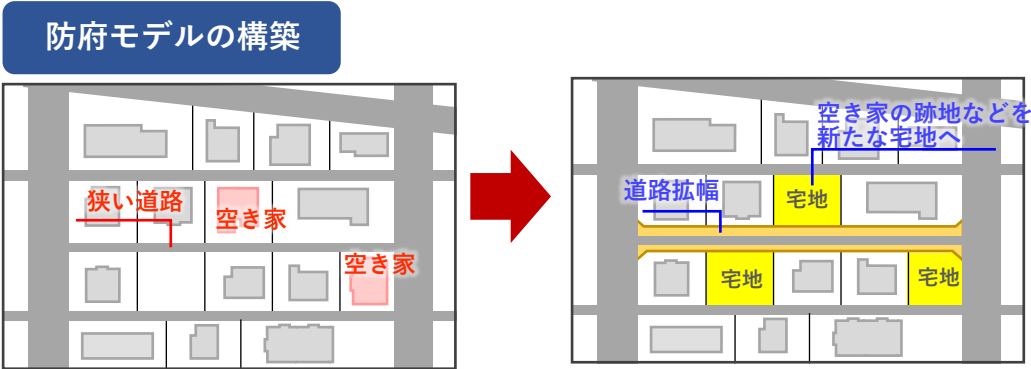
体系

- [3]地域で安全に暮らすための基盤づくり
- ❶ 危険な空き家を解消し、居住環境の再生につなげます。
- ❷ 良質な市営住宅を提供します。

主な
事業内容

①空き家の解体・利活用

- ・空き家の適正管理や利活用を促進する一方で、危険な空き家は早期の解体に努める。
- ・モデル地区を選定し、空き家と狭あい道路の一体的な解消を目指す。



②市営住宅の長寿命化

- ・「防府市公営住宅等長寿命化計画」を見直し、計画に基づく改修工事や建替えを実施する。
- ・老朽化の進む坂本住宅の建替えを行う。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①空き家、狭あい道路の一体的な解消	協議会設置 モデル選定	実証実験・制度設計		事業実施		■ ■ ■ ■ ▶
②市営住宅長寿命化	計画見直し	計画に基づいた長寿命化事業の実施（市営坂本住宅など）				■ ■ ■ ■ ▶



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①空き家、狭あい道路の一体的な解消	協議会設置 モデル選定	実証実験・制度設計		事業実施		■■■■▶
②市営住宅長寿命化	計画見直し	計画に基づいた長寿命化事業の実施				■■■■▶
		市営坂本住宅建替 方針策定	測 量	設 計	測 量	■■■■▶

これまでの 実施状況	①空き家の解体・利活用 ・全国版空き家・空き地バンク登録物件を購入してリフォームした個人及び、所有する空き家を賃貸向けに改修した個人に改修費用を補助。 ・空き家無料相談(宅地建物取引士)を毎月開催。(R4年度開催数:12回参加者数:31人、R5年度開催数:12回参加者数:20人、R6年度開催:10回参加者数:21人(R6.1月末時点)) ・危険空き家及び老朽化した空き家の解体に掛かる費用を補助。(R4年度交付件数:38件、R5年度交付件数:33件、R6年度交付件数:38件) ・空き家と狭あい道路の一体的な解消を目指す「防府モデル事業」の実施及び結果の検証。 ・空き家セミナーを県と共催(R5年度:約50名参加、R6年度:1回目13名、2回目20名) ②市営住宅の長寿命化 ・令和3年度、「防府市公営住宅等長寿命化計画」を改定。 ・計画に基づく、丸山・古祖原住宅の外壁改修、吉敷・柳原南住宅のブロック塀改修を実施。 ・令和4年度、建替予定の坂本住宅の建替基本方針を策定。 ・令和5年度、坂本住宅の敷地測量を実施。 ・令和6年度、坂本住宅の基本設計を実施中。
R7年度 以降の取組	①空き家の解体・利活用 ・「防府モデル事業」の運用継続とR6年度までの検証及び次期防府モデル事業の検討。 ②市営住宅の長寿命化 ・西石ヶ口・新橋町・柳原北・新前町住宅の外壁改修を実施。

2 未来を拓く子どもの育成

本冊31, 32頁

体系

[1]子どもが健やかに育つ環境づくり

① 子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援を行います。

② 親子へのサポート体制を充実します。

主な事業内容

①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援

・子育て世代の希望がかなうよう、妊娠前から出産、子育てまでの切れ目ない支援を行う。

②ほうふっ子応援パッケージ

・防府市独自の子ども・子育て支援「ほうふっ子応援パッケージ」を構築する。

ア.葉酸サプリメントの配布

婚姻届または妊娠届の提出時に、妊婦や胎児の成長に必要な葉酸のサプリメントを配布します。

イ.妊婦の健康サポート

元気な子どもを出産できるよう、妊婦の健康をサポートするための旬の地元食材などを贈ります。

エ.木のおもちゃの贈呈

幼児（1歳6か月）へ自然の木のぬくもりを感じられる山口県産木材を使用したおもちゃを贈ります。

オ.新入学児童用かばんの配付

新入学児童に防府市オリジナルの軽くて安全・安心でコンパクトな新入学児童用かばんを配付します。

ウ.子どもの誕生・成長サポート

子どもの誕生をお祝いするとともに、子どもの健やかな成長を願い、旬の地元食材や贈呈品を贈ります。

カ.子ども医療費の無償化

医療費の無償化を高校生まで拡充します。

拡充

拡充

当初スケジュール

項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
ほうふっ子応援パッケージ			実施	検証		

現在のスケジュール

項目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
ほうふっ子応援パッケージ			実施	検証	制度の充実	

③子育て世代へのサポート体制

・親が安心して子育てができ、子どもが安全に成長できるようなサポート体制を充実させる。

17

これまでの 実施状況	①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援 ・産後ケア(宿泊型・日中一時滞在型)事業を実施。 ・子育ての悩み相談や休養のため、産婦人科に一時滞在又は宿泊。 (宿泊型R3:延べ45人、R4:延べ35人、R5:延べ73人、R6:延べ110人)※R6.4月～12月 (日中一時滞在型R3:0人、R4:0人、R5:延べ113人、R6:延べ168人)※R6.4月～12月 ・不安の強い産婦に対し、臨床心理士によるカウンセリングを実施。 (R3:8人、R4:7人、R5:8人、R6:5人)※R6.4月～12月 ・令和4年度から、3歳児健康診査の視力検査に屈折検査機器を導入。 ・令和4年度から、1歳児におけるおたふくかぜワクチン予防接種費用の助成を開始。 ・在宅子育て世帯に対して、保護者のリフレッシュや子ども同士の触れ合いの機会をつくるなどのために、認可保育所等に在籍していない未就園児を対象に、月一定時間(試行的事業では10時間)までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず保育所等を利用できる「こども誰でも通園制度」を実施。 ・令和6年10月から、中学生・高校生の医療費の無償化を実施。 ②ほうふっ子応援パッケージ ア. 葉酸サプリメント配布事業 ・婚姻届または妊娠届提出時に、希望する女性に葉酸サプリメントを配布。 (R3:婚姻届時希望者53人 妊娠届時希望者 783人、R4:婚姻届時希望者41人 妊娠届時希望者 794人、R5:婚姻届時希望者53人 妊娠届時希望者 722人、 R6:婚姻届時希望者55人、妊娠届時希望者507人)※R6.4月～12月 イ. 妊婦健康サポート事業 ・妊婦へ旬の地元食材を配送。(申請 R3:833件、R4:821件、R5:764件、R6:518件)※R6.4月～12月 ウ. 子どもの誕生・成長サポート事業 ・出生時に幸せ耕・地元食材を配送。(R3:777件、R4:758件、R5:763件、R6:510件)※R6.4月～12月 ・第3子以降の出生時、小学校、中学校入学前に市内共通商品券を交付。(R3:435件、R4:477人、R5:317人) ・R6年度から、第2子以降の誕生のお祝いとして、きょうだいになる子どもたち全員にお揃いの小物をプレゼント。(R6:313人)※R6.4月～12月 エ. 森の豊かな贈り物事業 ・1歳6か月健診時、希望者へ木製玩具(積み木)を贈呈。(贈呈人数 R3:846人、R4:838人、R5:785人、R6:569人(12月末現在)) オ. 新入学児童用かばんの贈呈 ・令和5～7年度新入学児童へ市独自の新入学児童用かばんを配付。 カ. 絵本の贈呈 ・3歳健診時、希望者へ絵本を贈呈。(贈呈人数 R6:198人)※令和6年10月健診分から開始(12月末現在) ③子育て世代へのサポート体制 ・「ファミリーサポートセンター」による親子へのサポートを実施。 ・令和6年4月より、「子育て応援室まんまるほうふ」と「子ども家庭総合支援拠点」を統合し、「こども家庭センター」を設置。令和7年1月に機能を集約した施設を開設。
R7年度 以降の取組	①子どもの健やかな成長のための切れ目ない支援 ・事業を継続するとともに、活動を支える人材を育成することにより、体制を充実させる。 ②ほうふっ子応援パッケージ ・内容の充実を図りながら、引き続き実施。 ③子育て世代へのサポート体制 ・様々な角度から子育て世代をサポートできるようにサポート体制を充実させる。

2

未来を拓く子どもの育成

本冊33～35頁

体系

[2]教育のまち日本一の学びづくり

① 将来のデジタル社会を見据えた教育を行います。

② 地域の教育資源を活かした防府独自の学びを実施します。

③ 安全で良好な学習環境を整備します。

④ 子どもの未来へつなげる修学支援制度を整えます。

⑤ 防府の仕事を知り、将来を考える機会をつくります。

⑥ 防府のまちの豊かな歴史文化を学び、受け継ぐ取組を支援します。

主な事業内容

①デジタル社会を見据えた教育

・児童や生徒1人1台端末のICT環境を活かした教育の推進により『つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学び』を実施する。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
I C T環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ					■ ■ ■ ■ ■
	つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びの実践					■ ■ ■ ■ ■

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
I C T環境を活かした教育の推進	教職員のスキルアップ					■ ■ ■ ■ ■
	つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びの実践					■ ■ ■ ■ ■

②地域の教育資源を活かした防府独自の学び

・防府市独自の学びにより、子ども・学校・地域の結びつきを強める。

③安全で良好な学習環境の整備

・少人数学級化を見据えた長寿命化工事や、防災機能を強化するための照明器具落下防止工事などの耐震改修を行う。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
学校施設長寿命化	実施計画の策定	計画に基づいた長寿命化工事の実施				■ ■ ■ ■ ■

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	
学校施設長寿命化 ・桑山中学校北校舎 ・華浦小学校校舎 ・佐波中学校屋内運動場 ・右田小学校屋内運動場	実施計画の策定	計画に基づいた長寿命化工事の実施					■ ■ ■ ■ ■
		工事		済			
		実施設計	工事			■ ■ ■ ■ ■	
		実施設計	工事		済		
			実施設計	工事	■ ■ ■ ■ ■		

④修学支援制度の整備

・意欲、能力のある学生が学習機会を確保できるよう、ニーズに応じた奨学資金貸付制度を拡充する。

⑤子どもたちへの防府の企業の魅力発信

・子どもたちが防府の仕事を知り、将来を考える機会をつくる。

主な 事業内容	⑥無形民俗文化財の継承支援 ・「継承されてきた無形民俗文化財を地域や学校と協力して未来へつなぐための取組」を支援する。 当初スケジュール <table><tr><th>項 目</th><th>R 3</th><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th><th>R 8</th></tr><tr><td>無形民俗文化財の継承支援</td><td colspan="3">仕組みづくり・実施 ▶ 検証</td><td>制度見直し</td><td>実施 ▶ 検証</td><td>■ ■ ■ ■ ▶</td></tr></table> 現在のスケジュール <table><tr><th>項 目</th><th>R 3</th><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th><th>R 8</th></tr><tr><td>無形民俗文化財の継承支援</td><td>制度構築</td><td colspan="4">実施 ▶ 検証</td><td>■ ■ ■ ■ ▶</td></tr></table>	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	無形民俗文化財の継承支援	仕組みづくり・実施 ▶ 検証			制度見直し	実施 ▶ 検証	■ ■ ■ ■ ▶	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	無形民俗文化財の継承支援	制度構築	実施 ▶ 検証				■ ■ ■ ■ ▶
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8																						
	無形民俗文化財の継承支援	仕組みづくり・実施 ▶ 検証			制度見直し	実施 ▶ 検証	■ ■ ■ ■ ▶																						
項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8																							
無形民俗文化財の継承支援	制度構築	実施 ▶ 検証				■ ■ ■ ■ ▶																							
これまでの 実施状況	①デジタル社会を見据えた教育 ・教職員やICT活用教育推進員で構成された「チームDASH」による支援。 ②地域の教育資源を活かした防府独自の学び ・「ほうふGENKIコンサート」を開催。(R3.7.4、R4.6.11、R5. 7.1(大雨のため中止)、R6.6.8) ・「ほうふみらい塾」を開催。(R3:25人、R4:15人、R5:37人、R6:35人参加) ③安全で良好な学習環境の整備 ・防府市学校施設長寿命化計画の策定。 ・長寿命化改良工事 桑山中学校北校舎 (R5.11完了) 佐波中学校屋内運動場 (R6.8完了) 華浦小学校校舎 (R5～実施中) 右田小学校屋内運動場実施設計 (R6実施中) ・長寿命化(予防改修)工事 国府中学校校舎 (R6～実施中) ・屋内運動場照明器具等落下防止工事 右田小学校 (R3完了) 華城小学校・牟礼南小学校・牟礼中学校 (R4完了) 富海小学校・牟礼小学校 (R5完了) 小野小学校・西浦小学校 (R6完了) ・外壁改修工事 牟礼南小学校校舎 (R5完了) 華西中学校校舎 (R5～実施中) 中関小学校校舎 (R6調査・設計実施中) ・小学校低学年が利用するトイレの洋式化工事実施。(R5完了) ④修学支援制度の整備 ・拡充した奨学金制度による貸付の実施。(R3:10名、R4:13名、R5:12名) ・新成人(18歳)を対象にチラシを配布。 ⑤子どもたちへの防府の企業の魅力発信 ・「やまぐち未来のしごとフェスタ」に市内の中学生が参加。(R3:934人、R4:890人、R5:709人、R6:690人) ・市内の高校生以上を対象とした企業説明会「防府の見栄える企業ナビ」を開催 (R6:参加者128人) ・若者向け市内企業等情報掲載サイト「Hofull」を運営。 ⑥無形民俗文化財の継承支援 ・補助金を交付。(R3:9件、R4:11件、R5:9件)																												
R7年度 以降の取組	①デジタル社会を見据えた教育 ・引き続き調査・研究を行い、その結果をもとに拡充に努めていく。 ②地域の教育資源を活かした防府独自の学び ・引き続き防府独自の学びを実施。 ③安全で良好な学習環境の整備 ・引き続き長寿命化計画に基づいた工事を実施。 ・引き続き外壁改修工事や照明器具等落下防止工事を実施。 ・小中学校のトイレの洋式化改修の実施。 ④修学支援制度の整備 ・拡充した奨学金制度の周知に努めるとともに、必要に応じて制度の見直しを図る。 ⑤子どもたちへの防府の企業の魅力発信 ・市内企業等情報掲載サイトやイベント等を通して企業の魅力を発信していく。 ・青少年科学館ソラールで、企業の協力により、優れた技術を体験できる展示をすることで、キャリア教育を進める。 ⑥無形民俗文化財の継承支援 ・無形民俗文化財の継承に取り組む団体を支援。																												

2

未来を拓く子どもの育成

本冊 36 頁

体系

[3]子どもを守る安全・安心対策の推進

① 子どもの交通安全対策を進めます。

② 子どもが安心できる防犯対策を進めます。

③ 放課後の子どもの居場所を確保します。

①子どもの交通安全対策

・子どもの交通安全を確保するため、ドライバーに注意を促すキッズゾーン・スクールゾーンを整備する。

・幼児交通安全クラブや交通安全教室を年間を通して実施する。





整備されたキッズゾーン

幼児交通安全クラブ

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
キッズゾーンなどの整備	検証・現地協議					■■■■■▶
	必要な箇所への工事などの実施					

↓

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
キッズゾーンなどの整備	検証・現地協議					■■■■■▶
	横断歩道のカラー化					
	通学路の点検・整備・維持管理					■■■■■▶

②子どもが安心できる防犯対策

・登下校時の安全確保のため、小学1年生への防犯ブザー配付、防犯灯・街路灯の整備を行う。

③放課後の子どもの居場所確保

・放課後に保育が必要な小学3年生までの児童を確実に放課後児童クラブで受け入れる。



放課後児童クラブ

これまでの 実施状況	①子どもの交通安全対策 ・キッズゾーンの整備を実施。(R3:9箇所完了、R4:3箇所完了) ・横断歩道のカラー化を実施。(R3:204箇所完了、R4:35箇所完了、R5:3箇所完了) ・幼児交通安全クラブや交通安全教室を実施。(R6.12月末時点で161回) ・ヘルメット着用努力義務化に伴い、高校生のヘルメット着用率を高め安全を確保するため、高校生ヘルメット着用促進事業を実施。(R5:約1300件申請) ・「自転車のまち”ほうふ”」として、安全な自転車利用を促進する”佐波川サイクルフェスタ”を新たに開催。 ②子どもが安心できる防犯対策 ・必要な公設防犯灯の設置の推進。 ③放課後の子どもの居場所確保 ・松崎第3留守家庭児童学級、右田第3留守家庭児童学級の開設及び新田第3留守家庭児童学級の建設。 ・華城留守家庭児童学級の設計を実施。
R7年度 以降の取組	①子どもの交通安全対策 ・キッズゾーン、スクールゾーンについて、路肩整備や横断歩道のカラー化を引き続き実施。 ・幼児交通安全クラブや交通安全教室を引き続き実施。 ②子どもが安心できる防犯対策 ・必要な公設防犯灯の設置や維持管理を行う。 ③放課後の子どもの居場所確保 ・小学3年生までの児童の受け入れが確実に行えるよう、取り組みを継続。 ・華城留守家庭児童学級の建設。(R6～7年度)

体系

- [1]誰もが安心して暮らせる健康福祉の充実
- ① 明るく元気な毎日を送るための健康づくりを促進します。
 - ② 誰もが明るく楽しく暮らせる介護サービスを充実します。
 - ③ 福祉施設の整備や福祉全般に関する相談体制を構築します。
 - ④ 地域で支え合い、助け合う取組を応援します。

主な
事業内容

①健康づくりの促進

- ・「健康づくり推進のつどい」などにより、健康づくりや食育の大切さについて啓発する。
- ・市民の健康と命を守るため、がん検診・特定健診の受診率向上を図る。



②介護サービスの充実

- ・要支援認定者等の心身の状態の改善のため、専門職による短期集中的な指導を行う。
- ・高齢者の介護リスクを軽減する運動を行う「元気アップくらぶ」の開催を支援する。

③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築

- ・新庁舎へ福祉分野の総合相談窓口を設置し、利便性の向上を図る。
- ・認知症等の精神上的の障害がある人たちを社会全体で支えあうため、地域連携ネットワークの核となる「防府市成年後見センター」を設置し、成年後見制度利用の支援体制を促進する。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
【再掲】 障害者福祉施設の防災対策 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究	調査	候補地選定	基盤整備	設計	
【再掲】 宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
防府市成年後見センターの設置	設置		周知	活用		

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
【再掲】 障害者福祉施設の整備 (大平園・愛光園・なかよし園)	研究	調査	候補地選定	基本計画	基本設計・実施設計	
【再掲】 宮市福祉センターの耐震化	設計	工事	完了			
防府市成年後見センターの設置	設置		周知	活用		

④地域共生社会の実現

- ・新たに制定する手話言語等に関する条例に基づき、手話言語や障害のある人のコミュニケーション支援に対する理解を促進する。
- ・「子ども食堂」の普及啓発に取り組む。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
手話言語等に関する条例	検討・制定	普及・啓発、人材育成、意思疎通支援				

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
手話言語等に関する条例	検討・制定	普及・啓発、人材育成、意思疎通支援				
上段：コミュニケーション条例				検討	公布&施行	
下段：（仮称）手話言語条例						

これまでの 実施状況	①健康づくりの促進 ・健やかほうふ21計画(第二次)推進委員等の協力のもと、「健康づくり推進のつどい」を実施。(R3.8月、R5.8月) ・総合がん検診の実施日数を増やした(R6 土日含む年4日実施)。 ・民間企業と連携し受診啓発チラシを配布。 ・幸せますケンシンまつりを実施(R6. 9月 講演会、健康コーナー)。 ②介護サービスの充実 ・短期集中予防型サービスを終了した188人のうち、127人が通所・訪問サービスを利用せず、自立した生活をしている。(R6.6月末時点) ・「元気アップくらぶ」を西浦、中関、富海、勝間、華城、華浦、右田、佐波、玉祖、小野の10地区で開催。(R7.1月末時点) ③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築 ・令和3年4月に社会福祉協議会内に防府市成年後見センターを設置。 ・令和6年4月に「福祉総合相談窓口」を設置。 【再掲】宮市福祉センターの耐震化(P4) ・令和4年度に耐震化工事及び照明のLED化を実施。 【再掲】障害者福祉施設の防災対策(P4) ・庁内検討委員会により、大平園・愛光園・なかよし園の建設候補地を現在地に決定。 ・令和6年12月に、基本計画策定。 ④地域共生社会の実現 ・令和4年4月より、コミュニケーション条例を施行。 ・コミュニケーション条例リーフレットの作成や条例制定記念講演を実施。 ・簡易筆談器を各避難所に設置。 ・音声表示システムを窓口に設置。 ・市内の子ども食堂は5箇所で開催中。
R7年度 以降の取組	①健康づくりの促進 ・次回開催の「健康づくり推進のつどい」での内容の充実。 ・がん検診・特定健診の受診率向上に向けた実施・周知方法の改善。 ・健やかほうふ21計画(第3次)を策定。 ②介護サービスの充実 ・要支援認定者等への介護予防サービスの向上。 ・「元気アップくらぶ」を現在の10箇所から16箇所の開催を目指す。 ③福祉施設の整備及び福祉相談体制の構築 ・福祉総合相談窓口について、効果的な窓口とするための検証を実施。 ・防府市成年後見センターによる成年後見人制度の普及・啓発。 【再掲】障害者福祉施設の防災対策(P4) ・基本設計、実施設計を策定。 ④地域共生社会の実現 ・障害の特性に応じたコミュニケーション手段の周知や手話奉仕員等のコミュニケーション支援者の確保、育成。 ・「防府市こども食堂ネットワーク協議会」を支援。

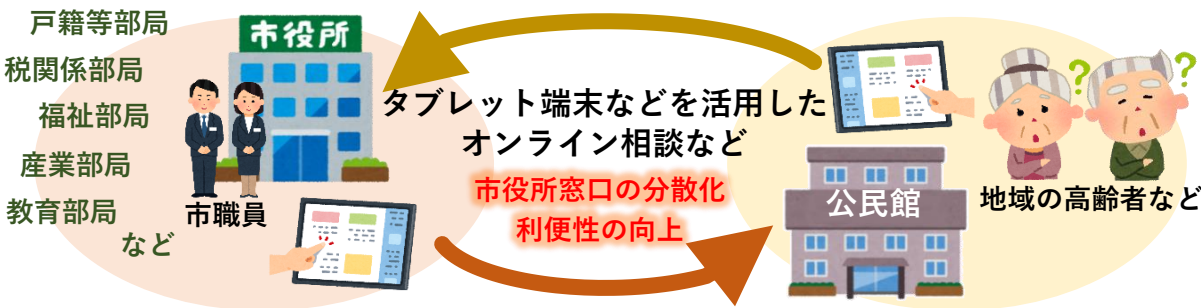
体系

[2]住み慣れた地域で暮らし続けるための環境整備

- ① 公民館の機能を強化します。
- ② 地域の移動手段としての交通サービスを守ります。
- ③自治会による地域の活動を支援します。

①公民館の機能強化

・各公民館と市役所窓口をオンラインで結ぶことで、公民館の窓口機能を充実させる。



- ・地域の困りごとの相談ができる！
- ・補助、助成制度の申込みができる！

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
相談窓口機能 地域情報発信 地域活動の支援		組織強化	モデル実施	拡大		→

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
相談窓口機能 地域情報発信 地域活動の支援	タブレット 端末導入	遠隔相談システム導入 キャッシュレス決済 導入 Wi-Fi設置	導入効果検証 導入効果検証	継続運用 富海・小野・大道公民館		→
			地域課題解決に向けた パイロット事業実施	がんばる地域応援 事業開始	がんばる地域応援 事業の実施・見直し	

主な
事業内容

②地域交通サービスの確保

・路線バスの再編や、高齢者等の交通弱者対策も含めた交通サービスの検討など、地域の移動手段としての交通サービスを維持する。



鉄道



路線バス



タクシー



離島航路

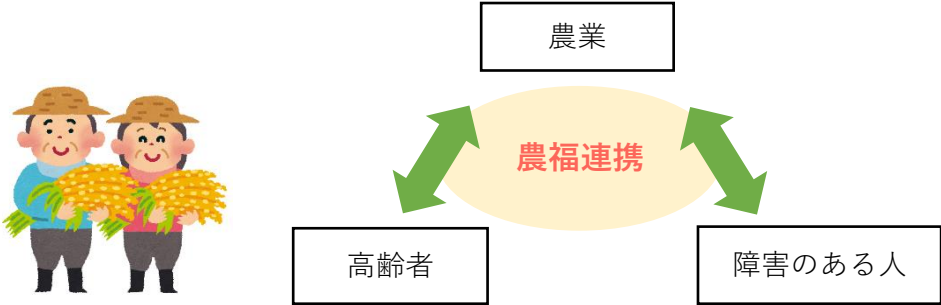
当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
バス路線の再編		詳細調査・交通事業者との調整など・再編 (路線ごとに順次実施)				→
地域の実情に応じた交通サービスの検討		調査・検討 (公共交通サービスの検討と併せて実施)				→

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
バス路線の再編		詳細調査・交通事業者との調整など・再編 (路線ごとに順次実施)				→
地域の実情に応じた交通サービスの検討		調査・検討 (公共交通サービスの検討と併せて実施)		現計画延長 (R5→R7) 地域公共交通計画策定		次期計画開始

これまでの 実施状況	①公民館の機能強化 ・県事業「シビックテックチャレンジYAMAGUCHI」を活用し、タブレット端末の利便性向上のための実証実験を実施。 ・遠隔相談システム、キャッシュレス決済及び集会室等のオンライン予約サービスを富海・小野・大道公民館に導入。 ・公民館にフリーWi-Fiを整備。 ・地域活動の支援として、令和5年度に西浦で公民館を窓口としたパイロット事業を実施し、それを基に令和6年度から「がんばる地域応援事業」を創設し、全出張所で地域課題の相談窓口として受付を開始。 ②地域交通サービスの確保 ・バス及びタクシー事業者へ、交通系ICカードの導入を支援。 ・地域の実情に合わせた交通サービスのあり方について、地域等関係者と協議を実施。 ・路線バスの利用状況調査結果に基づき、交通事業者等関係者と協議を実施。 ・タクシーの運行が少ない夜間、早朝の時間帯にタクシーが利用できる体制を整えるため、夜間タクシーの実証運行を実施。 ・交通系ICカードの普及拡大を目指し、カード決済によるタクシー運賃の割引を実施。 ・バス、タクシー等運輸業の運転士確保対策として、運転士の新規雇用に対する補助を実施。 ・バス、タクシー運転士の確保対策に重点的に取り組むため、「地域公共交通網形成計画」を延長。 ・バス、タクシー運転士の確保対策の実施。 ・夜間タクシーの実証運行を踏まえた運行の実施。 ・「地域公共交通計画」の策定に向けた調査等の実施。
R7年度 以降の取組	①公民館の機能強化 ・引き続き公民館を拠点にがんばる地域応援事業を実施する中で、地域課題の解決に取り組む。 ・がんばる地域応援事業等の相談窓口業務に必要な電子地図閲覧システムを導入し、公民館の利便性の向上とデジタル化を図る。 ・遠隔相談システム及びキャッシュレス決済を、富海・小野・大道公民館で引き続き行う。 ②地域交通サービスの確保 ・バス、タクシー運転士の確保対策の実施。 ・バス停等の待合環境向上に向けた取組の実施。 ・夜間タクシーの継続運行。 ・「地域公共交通計画」の策定。

3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり		本冊 39 頁
体系	[3]誰もがいきいきと活躍できる場づくり	
	① 市民の文化・スポーツ活動への参加を促進します。	
	② 市民等と協働して地域の課題解決に取り組みます。	
	③ 男女共同参画を促進します。	
	④ 農福連携に取り組みます。	
主な事業内容	だれもがいきいきと活躍できる場の創出 ①「市民文化祭」や「ほうふスポーツフェスタ」などを開催し、幅広い世代の方や障害のある人などが<u>文化・スポーツに触れる機会を充実</u>させる。 ②「防府市協働事業提案制度」や防府市市民活動支援センターを活用し、<u>市民等と協働</u>して地域の課題解決に取り組む。 ③「防府市男女共同参画推進計画」に基づき、<u>誰もが能力を発揮して活躍できる社会の実現</u>を図る。 ④ 障害のある人や高齢者の活躍の場を広げる「<u>農福連携</u>」を促進する。	
	 市民文化祭	
		

これまでの 実施状況	①文化・スポーツ活動への参加促進 ・防府市民文化祭を毎年開催。 ・ほうふスポーツフェスタを開催。（R3.11.7、R4.10.16、R5.10.15、R6.10.20） ②市民等との協働による地域課題の解決 ・市民活動支援センターを通じて、講座等の市民活動の促進等により地域課題の解決に取り組んだ。 ③男女共同参画社会の促進 ・第6次防府市男女共同参画推進計画を策定。 ・男女共同参画啓発講座等を開催。 ・第1子妊娠中の妊婦とパートナーを対象に、夫婦で育児について学ぶための両親学級を年4回開催。 ④農福連携の推進 ・令和3年10月から愛光園と花木センターによるモデル事業を実施。 ・令和5年度からの農福連携防府モデルの開始に向けて検討会議にて協議。 ・令和5年度から「防府市農福連携促進事業」を実施。（R5：12件、R6：6件（R7.1月末時点）
R7年度 以降の取組	①文化・スポーツ活動への参加促進 ・引き続き「市民文化祭」、「ほうふスポーツフェスタ」をはじめとした、文化・スポーツのイベントを開催。 ②市民等との協働による地域課題の解決 ・市民団体の活動の支援及び育成を行うとともに、協働事業提案制度を活用して地域課題の解決に取り組む。 ③男女共同参画社会の促進 ・第6次防府市男女共同参画推進計画に基いた啓発活動の実施。 ④農福連携の推進 ・引き続き「防府市農福連携促進事業」を実施。

体系

- [4]環境に配慮した取組の推進
- ① 地球温暖化対策に取り組みます。

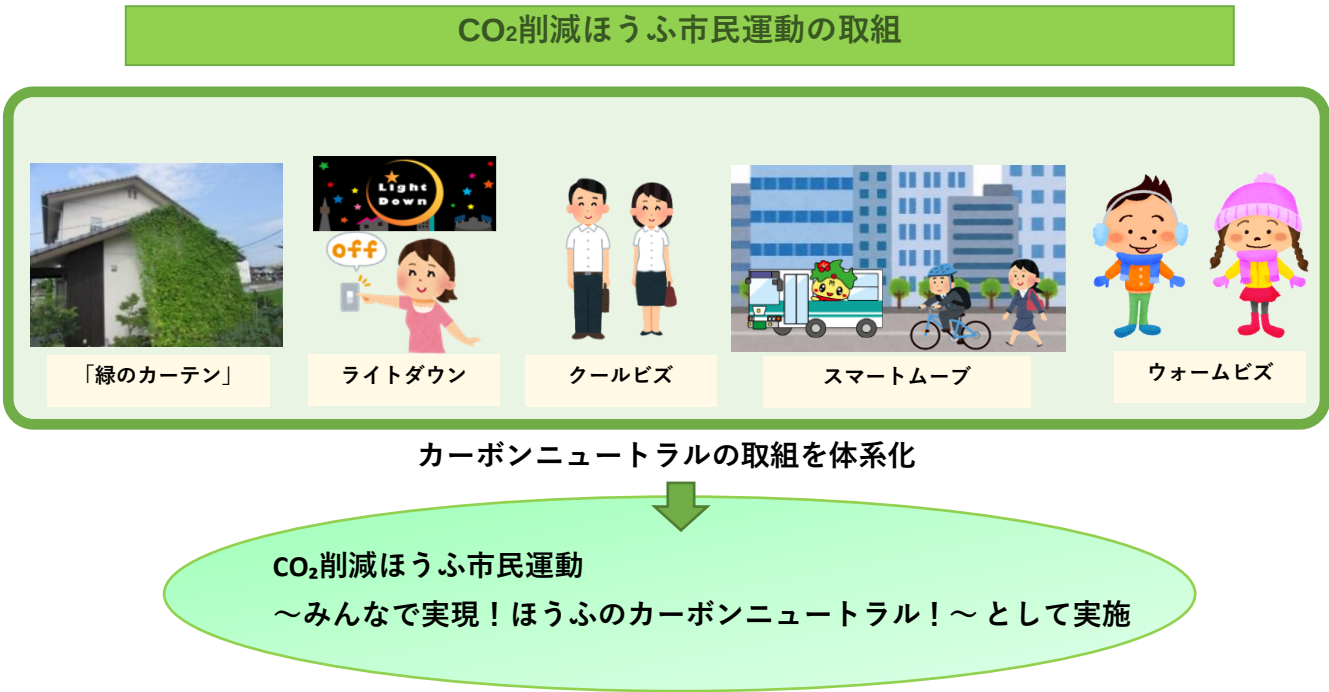
② 自然エネルギーの活用と省エネルギー化を進めます。

③ 環境に対する意識を高めます。

主な
事業内容

①地球温暖化対策

- ・「CO₂削減ほうふ市民運動」を実施し、CO₂削減を促進する。
- ・ごみ分別アプリなどを活用し、適正な分別方法の普及啓発を行う。



②自然エネルギーの活用と省エネルギー化

- ・クリーンセンターにおいて、先進的な廃棄物発電によるエネルギー回収を進める。

③環境保全意識の向上

- ・SDGsを踏まえた小学生向け環境副読本の配布や、「カーボンニュートラル」の啓発により、環境教育を推進する。
- ・市民向けの環境学習講座を開催することで、環境問題への関心・理解を深め、解決を図る。



環境副読本を活用した教育

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
ほうふCO ₂ 削減キャンペーン			実施	検証		

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
CO ₂ 削減ほうふ市民運動 ～みんなで実現！ ほうふのカーボンポニュートラル！～	「CO ₂ 削減ほうふ市民運動」の展開					
	温室効果ガスの吸収・排出削減					
	市有施設照明のLED化・太陽光発電設備の設置					

これまでの 実施状況	①地球温暖化対策 ・ごみ分別アプリによりごみ減量化や再資源化を推進中。 ・節エネ情報誌の全戸配布、CO₂削減ほうふ市民運動賛同事業所の募集、防府市役所環境保全率先実行計画の推進など、CO₂削減ほうふ市民運動を展開中。 ・令和4年度に市内全小中学校において「エコの日」を定め、学校給食の牛乳パックのリサイクルを実施。令和5年度からは週3日以上、令和6年度からは週5日と実施日を拡大。 ・バイオマスプラスチック製指定ごみ袋を導入。(R4) ・市広報に「ごみ減量化特集記事」、「食品ロス削減特集記事」を掲載。(R4) ・令和4年8月10日、「夏休み親子で楽しめるごみの減量・分別教室」を開催。 ・ダンボールコンポスト教室の開催。(R4:クリーンセンター5回、R5:クリーンセンター5回、公民館3回、R6:クリーンセンター5回、公民館3回) ・漁場の再生保全とブルーカーボン増加のための藻礁の設置。(R4、R5、R6) ・エコライフ住宅推進事業。(R5、R6 ※R4は安全・安心住まい助成事業の一部で実施) ・令和5年4月22日開催の第1回カーボンニュートラルチャレンジフェスタ・緑花祭において「カーボンニュートラルシティ・チャレンジ宣言」を発出。 ・令和5年度からカーボンニュートラルチャレンジフェスタとして、「緑花祭」「ほうふエコまつり」を実施(R5～6) ・令和5年9月24日、「自転車のまち”ほうふ”」として、「佐波川サイクルフェスタ」を開催。 ・令和5年10月28日、「2050年の森づくりプロジェクト」を開催。 ・佐波川流域の絆・森と水と人づくりフェアを開催。(R5、R6) ・コロナ交付金を活用し、省エネ家電更新促進事業を実施。(R5、R6) ・カーボンニュートラルに関する取組を紹介する「カーボンニュートラルコーナー」をアスピラートに令和5年度に設置し、展示パネル等を随時更新中(R5～6) ・ソラールに、地元企業の脱炭素の取組を紹介する「カーボンニュートラルコーナー」を新設予定(R6) ・聞いて得するふるさと講座「ごみの減量化、リサイクルについて」(R5)、「ごみの分け方・出し方」(R6)を開催。 ・ほうふほっとラインにて、ごみの分別方法やリサイクル施設を紹介。(R5) ・ほうふホットラインにて、ノーマイカーウィークやエコドライブについて啓発(R6) ・気候変動教育モデルづくり事業として、小野小学校で環境教育授業を実施。(R6) ②自然エネルギーの活用と省エネルギー化 ・クリーンセンターにおいて、高効率な廃棄物発電によりエネルギー回収を実施。 ・市有施設照明のLED化を計画的に実施。 (R4)【再掲】宮市福祉センター(P4)、防府地域職業訓練センター実習棟 など (R5)ファミリーサポートセンター、防府市中高年齢労働者福祉センター(サンライフ防府)、野球場、駅周辺の街路灯 など (R6)青少年科学館ソラールを改修。アスピラート、図書館、公民館(松崎、勝間、佐波)などを改修予定。 ・市有施設への太陽光発電設備を計画的に設置。 (R6)文化財郷土資料館、アスピラート などに設置。 ③環境保全意識の向上 ・防府市の環境関連コンテストを統合した「ほうふグリーンアワード」を開催。市民の環境保全意識を醸成。(R5、R6) ・環境問題啓発のための「環境学習講座」を実施。令和5年度は新たに専門機関と連携し、地球温暖化防止に特化した出前授業を実施。 ・「防府市環境副読本」を市内の全小学5年生を対象に約1,000部配布。令和6年度からは、タブレットで活用できるよう、電子データとして配布。
R7年度 以降の取組	①地球温暖化対策 ・市民や事業者への意識啓発につながる効果的な事業を展開し、CO₂削減ほうふ市民運動を拡大。 ・ごみ分別アプリにより、ごみ減量化や再資源化を推進。 ・イベントや市広報等を通して、ごみ減量化を啓発。 ・プラスチックごみの市内全域での一括回収に向けた事業計画の策定。 ②自然エネルギーの活用と省エネルギー化 ・市有施設の照明のLED化を推進するほか、設置可能な施設へ太陽光発電設備を導入。 ③環境保全意識の向上 ・ソラールと連携し、子ども向けの環境講座を実施。

4

活力ある中心市街地の形成

本冊41, 42頁

体系

[1]民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進

① 「まちなか」の道路を整備し、中心市街地の活性化につなげます。

② J R 防府駅北の公有地へ民間活力を導入します。

③ 駅周辺の公共施設を改修し、魅力と利便性を向上させます。

主な事業内容

民間活力を引き出す防府駅周辺の整備推進

①中心市街地の活性化

・中心市街地の防災力強化と周辺土地の利活用につながる市道栄町藤本町線を整備する。

・にぎわい空間の再生に向けた商店街アーケードなどの整備方針を検討。

②駅北公有地への民間活力導入

・JR防府駅北の公有地について、周辺道路を整備し、民間活力による有効な活用を図るため売却する。

③駅周辺公共施設の改修

・アスピラートやルルサス防府の一体的な整備により、魅力と利便性を向上させる。

・駅周辺の駐車場料金を一本化し、回遊性やサービスの向上を図る。

・デザインプラザHOFUに創業支援の拠点を整備する。

・新庁舎建設に伴う公共施設の再編により空き地となる文化福社会館跡地を、市街地の防災拠点として整備。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①【再掲】市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			供用開始		
②駅北公有地への民間活力導入	民間活力導入検討委員会による検討	売却				
	道路整備計画	道路工事				
③市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスピラート）	検討・工事・文化団体などによる活用					
③文化福社会館の一部機能移転（ルルサス防府）	工事	移転・運用				
③駅周辺駐車場の利用料金の一本化	検討（検討結果の実施）					
③【再掲】文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査		設計・測量	工事		

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
①【再掲】市道栄町藤本町線の整備	用地取得・工事			R5供用開始		
		・北側開通	済			
②駅北公有地への民間活力導入	民間活力導入検討委員会による検討	売却	済	活用事業者による整備工事		
	道路整備計画	道路工事		道路工事		
③市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスピラート）	検討・工事	文化団体などによる活用	済			
③文化福社会館の一部機能移転（ルルサス文化センター）	工事	市民教養講座などの開催 各種団体による活用	済			
③駅周辺駐車場の利用料金の一本化	調整・工事	利用料金の一本化・一体利用の開始		済		
③【再掲】文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備	調査			設計	工事	

これまでの 実施状況	①中心市街地の活性化 ・天神町銀座商店街振興組合と、アーケードの撤去やその後のまちづくりの方針について検討している。 ・【再掲】防府駅前ルルサス北側の道路整備（P6）：市道栄町藤本町線 （旧国道2号～ルルサス北側交差点間） （R3）路線北側：工事に着手。 路線南側：用地測量。 （R4）路線北側：令和4年7月に供用開始。 （R5）路線南側：令和6年3月に供用開始。 ②駅北公有地への民間活力導入 ・駅北公有地を売却し、令和5年2月から工事開始。 ・民間活力と連携した道路工事を実施。 ③駅周辺公共施設の改修 ・アスピラートとルルサス防府を一つのエリアとした愛称を「笑顔満開通り」に決定。 ＜市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出＞ ・令和4年5月8日に笑顔満開通りアスピラート1階に「市民ギャラリー」をオープン。 ・2階に大村能章の部屋をリニューアルオープン。 ＜文化福社会館の一部機能移転（ルルサス防府）＞ ・令和4年8月1日に笑顔満開通りルルサス防府1階に「ルルサス文化センター」をオープン。 ＜駅周辺駐車場の利用料金の一本化＞ ・令和4年7月30日からイオン防府店東側平面駐車場と旧市営中央町駐車場の一体利用及びサービス券の相互利用を開始。 ＜創業支援拠点の整備＞ ・令和4年11月に「創業・交流センター」をオープン。 【再掲】文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備（P8） ・防災広場の整備に向けた調査を実施。 ・令和5年度に文化福社会館の解体設計業務を実施。 ・令和7年1月に文化福社会館の解体工事に着手。 〈駅周辺の整備〉 ・令和6年9月に鉄道高架下南北自由通路（みずかぜ広場）を開通及び駅周辺の緑化（鉄道高架下花壇）。 ・令和6年に三哲文庫記念公園を緑化。 ・（R5）【再掲】駅周辺街路灯のLED化を実施中。（P30）
R7年度 以降の取組	①中心市街地の活性化 ・アーケードの撤去とその後のまちづくりについて検討。 ②駅北公有地への民間活力導入 ・活用事業者による整備。（令和7年3月事業完了予定） ③駅周辺公共施設の改修 【再掲】文化福社会館解体後の跡地への防災広場の整備（P8） ・平常時の活用方法や周辺道路の整備等を検討。 ・文化福社会館の解体工事を実施。

5 強みを活かした産業力の強化

本冊43, 44頁

体系

[1]「農林業の知と技の拠点」の形成を契機とした農林業の活性化

① 新規就農者などの担い手を確保・育成します。

② 農業者の経営基盤を強化します。

③ 農業を支える生産基盤を整備します。

④ 森林を未来につなぐ取組を推進します。

①農業の担い手の確保・育成

・山口県「農林業の知と技の拠点」やJA山口県等と連携し、新規就農者を確保・育成する。

・担い手の定着に向けた農業者への総合的支援を行う。

県農業試験場や林業指導センター・農業大学校が拠点到統合し、令和5年4月に「農林業の知と技の拠点」供用開始

コンセプト

・新技術開発の活性化

・想像力と実践力豊かな人材の育成

・新しい連携・交流

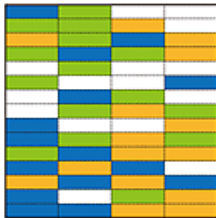


②農業者の経営基盤強化

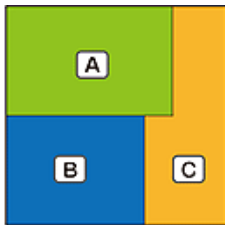
・ICTを活用したスマート農業の導入により、農業生産の効率化と省力化を支援する。

・「農地中間管理機構」と連携して農地の集積・集約化を図る。

分散・錯綜した農地利用



担い手ごとに集約化





ドローンによる農薬散布の操作研修

③農業生産基盤の整備

・農地の集積による生産条件の改善と、生産効率の向上を図るほ場整備を推進する。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
農林業の知と技の拠点の整備【県】	整備促進		供用開始予定			
〈台道・下津令〉	整備促進	完成予定				
ほ場整備【県】	整備促進					■■■■▶
〈小野・奈美〉	文化財試掘調査・地元調整					■■■■▶
〈上右田〉						
【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進					供用開始予定

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
農林業の知と技の拠点の整備【 県 】	整備促進		供用開始			
〈台道・下津令〉	整備促進	完成				
ほ場整備【県】	整備促進					■■■■▶
〈小野・奈美〉	文化財試掘調査・地元調整					■■■■▶
〈上右田〉						
【再掲】農道牟礼小野線の整備【県・市】	整備促進					供用開始予定

これまでの 実施状況	①農業の担い手の確保・育成 ・令和5年4月、「農林業の知と技の拠点」供用開始。 ・新規就農者支援等本市の農業に関する情報をウェブサイトで発信。 ・首都圏での就農イベント及び県主催の就業ガイダンスに参加し相談受付。 (R3:7回12組、R4:4回10組、R5:6回24組、R7.1月末時点:3回13組) ・新たに農業経営を開始する新規就農者に対して資金を交付。 (R3:新規1組継続6組、R4:継続5組、R5:新規1組、継続4組,R6.12月末時点:継続3組) ・新規就業者を受け入れた農業法人等に対し、研修費を助成。 (R3:継続2名、R4:新規2名継続2名、R5:新規6名継続3名、R6.12月時点:新規2名継続8名) ・生産拡大に向け、集落営農法人連合体への機械導入を支援。 (R3:玉葱、R4:麦、R5:水稻等、R6:水稻等) ②農業者の経営基盤強化 ・4法人に対して「コロナ対応経営強化プラン」の作成支援やスマート農機等の導入支援を実施。 ・農業公社へ小型農業用ドローンやICT技術を活用したほ場管理システムの導入支援を実施。 ・農地中間管理機構を活用し、ほ場整備を契機とした奈美地域の農地集積に協力金を交付。 ・規模拡大に取り組む認定農業者等の農地集積の取組に対する支援を実施。 ・農業公社が行う農業機械レンタル事業で使用する農業機械等の導入支援を実施。 (R5:法面草刈機・レーザーレベラー、R6:ラジコン草刈機) ・山口県「農林業の知と技の拠点」で開催される各種研修会等に参加する市民等に対し、経費を支援(R5:3名)(R612月末時点:4名) ③農業生産基盤の整備 ・台道・下津令:令和3年度完成。 ・小野・奈美:令和10年度の完成を目指し、現在工事中。 ・上右田:ほ場整備の実施に向け、地元で検討・議論し事業計画を進めている。 【再掲】農道牟礼小野線の整備【県】(P6):災害時の避難道ともなる農道の整備 (小野～牟礼間の道路新設工事) ・市施工区間、県施工区間ともに、スケジュールどおり工事を実施中。
R7年度 以降の取組	①農業の担い手の確保・育成 ・引き続き県やJA山口県と連携して担い手の確保・育成に努める。 ・新規就農者に各種助成をすることで、経済的負担を軽減し農業経営の早期安定を図る。 ②農業者の経営基盤強化 ・農業者の新技術の導入などを支援し、経営の安定を図る。 ・農地中間管理機構を利用した農地の集積・集約化の促進。 ・規模拡大に取り組む認定農業者等の農地集積の取組に対する支援を実施。 ・山口県「農林業の知と技の拠点」で開催される各種研修会等に参加する市民等に対し、経費を支援 ③農業生産基盤の整備 ・小野・奈美:令和10年度の完成を目指し、工事を実施。 ・上右田:令和8年度の事業開始に向け、事業計画を進める。 【再掲】農道牟礼小野線の整備【県】(P6):災害時の避難道ともなる農道の整備 (小野～牟礼間の道路新設工事) 市施工区間:令和7年度の供用開始に向け工事を実施。 県施工区間:スケジュールに沿った工事を実施。

体系

[2]せとうちの地魚と潮彩市場防府を活かした水産業の振興

- ① 持続可能な漁業生産体制を整備します。
- ② 潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわいを創出します。

①持続可能な漁業生産体制の整備

- 山口県漁協などと連携した新規漁業就業者の確保や自立化への総合的な支援を行う。

新規就業者の研修



キジハタの種苗放流



②潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわいの創出

潮彩市場防府



メバル公園



相乗効果による集客アップ

- 施設の衛生化をはじめとする機能強化により、潮彩市場防府の魅力向上を図る。
- 潮彩市場防府やメバル公園の集客力を活かした魚食普及イベントを実施する。
- 水産市場と連携し、ハモなどの地魚の消費拡大を促進する。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
潮彩市場防府の機能強化	空調設備の更新・施設の修繕など					■■■■■▶



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
潮彩市場防府の機能強化	空調設備の更新・施設の修繕など					■■■■■▶
		・インクルーシブ遊具の設置 ・卸売市場の改修	・メバル公園のロゴマークを活用した シンボルマーク等の整備			



※インクルーシブ遊具とは
年齢や性別、障害の有無に
関わらず誰もが楽しめる遊具



これまでの 実施状況	①持続可能な漁業生産体制の整備 ・新規就業を希望する研修生に対して補助金を交付(国制度対象)。(R3:新規2人、R4:継続2人、R5:継続2人) ・新規就業を希望する研修生に対して補助金を交付(国制度対象外)。(R3:新規1人) ・新規就業を希望する研修生に対して家賃補助を行った。(R3:新規1人、R4:新規1人継続1人、R5:継続2人) ・新規就業者に対して補助金を交付。(R3:新規2人継続4人、R4:継続5人、R5:新規1人継続2人、R6:新規1人継続3人) 【再掲】地球温暖化対策(P30) ・漁場の再生保全とブルーカーボン増加のための藻礁の設置。 ②潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出 ・潮彩市場防府の施設改修等を実施。(R3:空調設備の更新、駐車場の一部の舗装工事を実施 R4:空調設備の更新、外壁改修工事、駐車場舗装及び区画線引直しの工事を実施 R5:空調設備更新、防犯カメラ更新、メバル公園のロゴマークを活用したシンボルマーク、案内板、道路標識の整備 R6:メバル公園の遊具の増設、空調設備の更新) ・県漁協に業務委託し、ハモを学校給食に提供。(R3:ハモフライ R4～:ハモのギョロツケ) ・魚食普及のため、令和3年7月から指定管理者によるお魚教室を実施。 ・令和4年度、山口県漁協の直営店を潮彩市場防府に開設しオリジナル商品等を販売。 ・令和4年度、県漁協が防府地方卸売市場を再整備。 ・令和4年度、コミュニティ助成事業を活用し、潮彩市場防府の隣接地にある港湾緑地へインクルーシブ遊具を整備。 ・令和5年度、新たなスイーツ「潮彩メバル焼き」を販売。(R6:潮彩メバル焼き販売設備の整備) ・魚市場跡地の活用と青果市場の在り方の検討を開始。
R7年度 以降の取組	①持続可能な漁業生産体制の整備 ・引き続き新規漁業就業者の研修から就業・定着まで一貫して支援。 ・漁場の再生保全とブルーカーボン増加のための藻礁の設置。 ②潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出 ・防府市産のハモの学校給食への提供やハモのPRを継続。

体系

- [3] 中小企業の振興と防府で働く人たちの応援
- ① さまざまな創業支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を構築します

② 防府ブランドの売り込みを強化します。

③ 女性や高齢者などの就業を支援します。

①防府市創業支援モデルの構築

・様々な創業支援をパッケージ化した「防府市創業支援モデル」を構築し、防府商工会議所、中小企業サポートセンター(コネク22)、金融機関などと一体となって創業を支援する。

令和4年11月5日
防府市創業・交流センターオープン

防府市創業支援モデル

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成（創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供）					■ ■ ■ ■ ■
	創業サポート（融資・創業ファンド・補助金・創業相談窓口による支援）					■ ■ ■ ■ ■

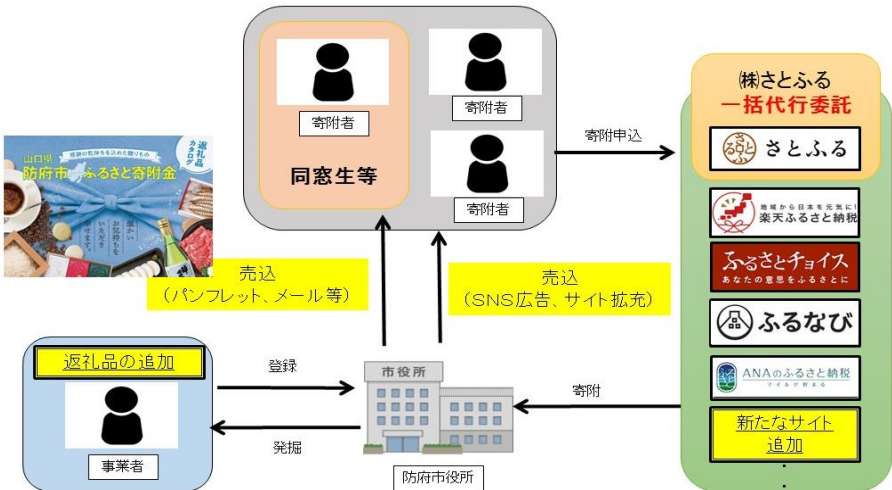
主な
事業内容

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
防府市創業支援モデルの実施	創業機運醸成（創業塾・創業相談窓口による支援・シェアオフィスの提供）					■ ■ ■ ■ ■
	創業サポート（融資・創業ファンド・補助金・創業相談窓口による支援）					■ ■ ■ ■ ■
	創業・交流センターの整備 令和4年11月オープン					

②防府ブランドの売り込み強化

・ふるさと納税等を活用し、地場産品を発信する。



主な事業内容	当初スケジュール							
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	
	ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増						
		情報発信・売り込み強化					■ ■ ■ ■ ■	
								
現在のスケジュール	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	
	ふるさと納税の利用拡大	魅力的な返礼品の倍増			返礼品開拓・充当事業見直し			
		情報発信・売り込み強化					■ ■ ■ ■ ■	
	③女性や高齢者の就業支援 ・結婚・出産を機に離職した<u>女性の再就職</u>や、就労意欲の高い<u>高齢者の就労を支援</u>する。							
これまでの実施状況	①防府市創業支援モデルの構築 ・令和3年度から創業塾を年2回開催。また「創業準備補助金」等による創業者への支援を実施。 【再掲】創業支援拠点の整備 (P32) ・令和4年11月に「創業・交流センター」をオープン。 ②防府ブランドの売り込み強化 ・令和3年度は、ふるさと納税ポータルサイト「楽天ふるさと納税」「さとふる」を追加、令和4年度は、「ふるなび」を追加、令和5年度は、「ANAのふるさと納税」を追加、令和6年度は、「JALふるさと納税」「Yahoo!ふるさと納税」「JRE MALLふるさと納税」を追加し情報発信を強化。 ・令和4年度から、防府読売マラソンにふるさと納税枠を追加。 ・都市圏で開催される市内高校同窓会などで売り込み活動を実施。 ・令和6年度は、庁内に「ふるさと納税対策チーム」を設置し、ふるさと納税の増額に向けて、全庁を挙げて返礼品、充当事業などを見直し。 ③女性や高齢者の就業支援 ・令和3年度に、「ほうふしごと応援事業」として、求職者向けセミナーを1回、企業向けセミナーを2回実施。「女性のキャリア形成支援事業」として、女性の再就職支援セミナーを1回実施。また、シニア向けのセミナーを年度内に実施。 ・令和4年度から、ルルサス文化センターで週2回、事前予約制にて就職相談窓口を開設。 ・デジタル技術習得講座を実施し、基礎的なデジタル技術の習得、女性の就職を支援。							
	R7年度以降の取組	①防府市創業支援モデルの構築 ・「創業・交流センター」にて関係機関と連携して創業を支援。 ②防府ブランドの売り込み強化 ・魅力的な返礼品の開拓、開発と、ポータルサイトの充実による情報発信の強化を行い、ふるさと納税による地場産品の売り込みを支援。 ③女性や高齢者の就業支援 ・就職相談窓口等において、求職者が希望する就職先に就けるよう支援を継続。 ・「ルルサス文化センター」に加え、「防府市こども家庭センター」に就職相談窓口を設置。						

体系

[4]強みを伸ばす産業基盤の強化

② 重要港湾三田尻中関港の整備を促進します。

③ 山口県をけん引する企業を誘致するための環境を整備します。

主な
事業内容

①重要港湾三田尻中関港の整備

【中関地区】中関コンテナヤードの整備・充実、中関3号岸壁の延長などを促進する。

【三田尻地区】港周辺の防災緑地の整備を促進する。

②企業誘致のための環境整備

・市道四ノ榊三ノ榊線、中関三ノ榊線の整備など、「防府第二テクノタウン」の周辺環境を整える。



主な 事業内容	当初スケジュール（中関地区）						
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進			完成予定		
	中関3号岸壁の延長（防波堤・航路・泊地）【国】	要望 ⇨ 事業化					■ ■ ■ ■ ■
	市道四ノ楯三ノ楯線、中関三ノ楯線の整備	工事（道路）		工事（橋りょう）			供用開始
							
	現在のスケジュール(中関地区)						
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	中関コンテナヤードの整備【県】	整備促進			拡張・荷役機械整備		完成予定
	中関3号岸壁の延長（防波堤・航路・泊地）【国】	要望 ⇨ 事業化					■ ■ ■ ■ ■
				三田尻中関港利用促進協議会 によるポートセールス		■ ■ ■ ■ ■	
市道四ノ楯三ノ楯線、中関三ノ楯線の整備	道路改良						
		工事（橋りょう）					■ ■ ■ ■ ■
当初スケジュール（三田尻地区）							
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	防災緑地の整備【県】	整備促進				完成予定	
							
現在のスケジュール(三田尻地区)							
	項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	防災緑地の整備【県】	整備促進					完成予定
			・インクルーシブ遊具の設置（市）				
これまでの 実施状況	①重要港湾三田尻中関港の整備 ・中関コンテナヤードの整備については、県による整備工事を実施中。 ・中関3号岸壁の延長など、事業化に向け国へ要望。 ・三田尻地区の防災緑地の整備などについて、令和6年度中の完了を目指し県へ要望。 ・R6.5民間を主体とした官民共同の三田尻中関港利用促進協議会が立ち上がり、ポートセールスを実施。 【再掲】潮彩市場防府を中心とした水産市場エリアのにぎわい創出(P36) ・令和4年度に、コミュニティ助成事業を活用し、潮彩市場防府の隣接地にある港湾緑地へインクルーシブ遊具を整備。 ・令和5年7月9日、メバルの森オープン、メバル公園ロゴマーク決定。 ・R6:メバル公園の遊具増設 ②企業誘致のための環境整備 ・市道中関三ノ楯線（主要地方道防府環状線から市道四ノ楯三ノ楯線に抜ける南北の道路）は令和4年7月に供用開始し、現在は市道四ノ楯三ノ楯線の橋りょう下部工事を実施中。 ・台道の国道2号沿いへ、防府初の内陸型の産業団地を整備するための調査を実施中。						
R7年度 以降の取組	①重要港湾三田尻中関港の整備 ・中関3号岸壁の延長などについて、事業化に向け引き続き国へ要望。 ・三田尻中関港利用促進協議会によるポートセールスを実施。 ②企業誘致のための環境整備 ・市道四ノ楯三ノ楯線の令和11年度完成を目指し工事を実施。 ・台道の国道2号沿いへ、防府初の内陸型の産業団地を整備するための調査を実施。						

41

これまでの 実施状況	①JAL等と一体となった旅行商品の開発 ・防府観光コンベンション協会とJALが連携し、東京発防府泊の1泊2日防府満喫ツアーの旅行商品を造成。 ・令和6年秋からトワイライトエクスプレス瑞風の新たな立ち寄り観光地に決定。 ・デスティネーションキャンペーンに向けた体験コンテンツの造成。 ②情報発信の強化 ・防府観光コンベンション協会のポータルサイトやSNS・YouTubeでの観光動画を発信。 ・防府市観光情報ポータルサイト「たびたびほうふ」をリニューアル。 ③「幸せますフェスタ」などの多彩なイベントの実施 ・夏の幸せますフェスタ 防府おどりを開催。(R4～R6) ・「すごいぞ！防府秋の大イベント」を開催。(R3～R6) ④歴史的な節目を活かしたイベントの実施 ・毛利敬親公没後150年、毛利元就公没後450年の企画展のPRを実施。(R3) ・重源上人生誕900年イベントを実施。(R3) ・種田山頭火生誕140年を記念した特別企画展を開催。(R4) ・毛利元就郡山入城500年イベントを実施。(R5) ⑤山口県央連携都市圏域による広域観光の推進 ・山口県央連携都市圏域7市町で「山口ゆめ回廊博覧会」を開催。(R3) ・JAF中国が主催するドライブスタンプラリーに「山口ゆめ回廊ナナシマチコース」として参画。(R3～R6) ⑥天満宮周辺エリアの観光魅力度の更なる向上 ・うめてらすの屋外階段に山頭火ふるさと館への案内を掲示。(R3) ・山頭火ふるさと館に駄菓子コーナーを設置。(R3) ・うめてらす周辺に誘導案内板を整備。(R3) ・山頭火ふるさと館東側に新たに門柱を設置。(R4) ・観光看板の更新。(R5) ・天満宮周辺の道路修景整備(R6) ・天満宮周辺エリアにタペストリを設置(R6) ⑦自然に着目したニューツーリズムの創出 ・右田ヶ岳登山道付近に整備した駐車場の活用を促し、気軽に楽しめる「まちなか登山」のPRを実施。(R3) ・山口県立大学と協働で離島体験イベントを実施。(R3、R4) ・防府観光コンベンション協会と野島海運が連携し、「レインボーのしま」を活用した周南工場夜景モニタークルーズを実施。(R4) ⑧おもてなし環境の充実 ・観光ボランティアガイドの募集や研修会を実施。(R5) ・市内中心部の市道にかかる観光看板のうち、防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺の4施設の看板を「防府ならではの」色の看板に更新。(R4) ・駅歓迎看板の設置。(R5) ・毛利氏庭園周辺の道路修景整備(R6) ・主要観光地バス停のリニューアル(R6) ・新山口駅観光案内看板のリニューアル(R6) ・防府駅構内や周辺のトワイライトエクスプレス瑞風歓迎装飾の実施(R6) ・トワイライトエクスプレス瑞風歓迎行事の開催(R6)
R7年度 以降の取組	①JAL等と一体となった旅行商品の開発 ・JALや防府観光コンベンション協会と連携し、本市への誘客につながる旅行商品を開発。 ・トワイライトエクスプレス瑞風の受け入れに伴う防府駅及び毛利氏庭園周辺の環境整備等。 ・デスティネーションキャンペーンに向けた体験コンテンツの造成・磨き上げ・販売 ②情報発信の強化 ・動画やSNSなどインターネット時代に適応した観光情報発信を強化。 ・大阪・関西万博やチャーター便就航を契機とした国内外に向けた情報発信 ③「幸せますフェスタ」などの多彩なイベントの実施 ・春夏秋冬に合わせた「幸せますフェスタ」などの多彩なイベントを実施。 ④歴史的な節目を活かしたイベントの実施 ・歴史的節目などを活かしたイベント等を、関係機関と連携しながら実施。 ⑤山口県央連携都市圏域による広域観光の推進 ・山口県央連携都市圏域において、イベントの企画・実施。 ⑥天満宮エリアの観光魅力度の更なる向上 ・防府観光コンベンション協会やうめてらす、山頭火ふるさと館と連携・協力し、イベント内容の工夫や必要な施設改修等の環境整備を実施。 ⑦自然に着目したニューツーリズムの創出 ・山・海・川の自然を活かした体験型ツアーやイベント等の創出に取り組む団体等を掘り起こし、防府観光コンベンション協会等とその取組を支援。 ⑧おもてなし環境の充実 ・研修などを計画・実施し「おもてなし人材」を育成。 ・観光施設や観光看板を引き続き整備。 ・クルーズ船の寄港に合わせたおもてなしの実施

体系

- [2]文化・スポーツによる交流の推進
- ① 防府読売マラソン大会などスポーツの力を活用した交流を促進します。

② 公会堂などの文化施設を活用した交流を促進します。

③ 安全・安心に利用できる施設環境を整備します。

④ 防府競輪場が市民に親しまれる場に生まれ変わります。
- [3]防府ファンの創出・拡大
- ① U J I ターンを促進します。

② 本市との関係人口を増やします。

主な
事業内容

①防府ファンの創出・拡大

・ 防府読売マラソン大会や、トップアスリートとの交流イベントなど、スポーツの力を活用した交流を促進する。

・ 防府市の関係人口を増やし、移住・定住に繋げる。

防府読売マラソン大会

【する】
招待選手
一般選手
ブラインドランナー

【みる】
市民など

【ささえる】
走路整理員
給水ボランティア
救護など

↓

交流人口の拡大「防府市」を全国へ発信



防府読売マラソン大会



佐波川ロード記録会

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
スポーツ合宿の誘致	7団体	→	(合宿を行う団体数の増加)	→	10団体	→

↓

現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
スポーツ合宿の誘致	13団体	12団体	11団体	合宿を行う団体数の増加	→	→

②文化施設の活用

・ 一流音楽家が集う新春の恒例イベント「防府音楽祭」を開催する。

・ 県内有数の音響環境を誇る公会堂やアスピラートに、魅力あるコンサートを誘致する。



ソラール



防府音楽祭



グッドデザイン賞受賞
防府市公会堂

43

③施設環境整備

・文化・スポーツ施設の照明のLED化や
陸上競技場の芝生の整備など、利用者が安全
かつ快適に利用できる環境を整備する。

令和6年夏 野球場オープン



当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
【再掲】市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスビラート）	検討・工事・文化団体などによる活用					■■■■■▶
【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					■■■■■▶
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド		ソルトアリーナ防府	テニスコート（向島）	■■■■■▶
芝生の張替え（陸上競技場）		設計	工事			



現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
【再掲】市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出（アスビラート）	検討・工事	文化団体などによる活用	済			
【再掲】山頭火ふるさと館の魅力向上	ソフト事業の充実、情報発信の強化、案内板の整備、施設改修など					■■■■■▶
施設照明のLED化		人工芝多目的グラウンド	野球場		ソルトアリーナ防府 テニスコート（向島）	■■■■■▶ 武道館
芝生の張替え（陸上競技場）				設計・工事		

④防府競輪場の整備

快適で利用しやすい施設整備



・「市民に親しまれ、自転車を通じた交流の輪が広がる競輪場」をコンセプトに、
施設整備や周辺道路の環境整備を行う。

当初スケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
競輪場施設整備	メインスタンド・附帯施設			工事完了予定		

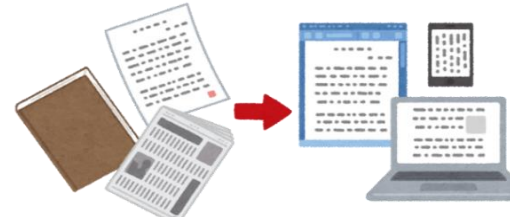


現在のスケジュール

項 目	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
競輪場施設整備	メインスタンド 周辺道路	設計	解体	建設工事	令和6年10月供用開始	済
		設計	整備工事		令和6年度整備完了	

これまでの 実施状況	①防府ファンの創出・拡大 ・第53回防府読売マラソン大会からJMC(ジャパンマラソンチャンピオンシップ)シリーズ第2期男子グレード1及び女子グレード3に加盟。 ・スポーツ合宿を誘致。(R3:バレー2団体、陸上11団体)(R4:バレー1団体、陸上11団体)(R5:バレー1団体、陸上10団体)(R6.12月末時点:車いすバスケ1団体、陸上5団体) ・佐波川ロード記録会を開催し実業団陸上競技部の監督・ランナーが参加。 ・防府市移住支援金による移住支援。(R3:2件、R4:1件、R5:2件、R6:6件) ・市広報を「情報ほうふ」として刷新し、ふるさと納税者等に配付。 ・第54回から防府読売マラソン大会にエントリーした選手全員に「出場記念オリジナル名刺(100枚)」を配付(裏面に防府の観光名所をデザイン)。 ②文化施設の活用・施設環境整備 ・防府音楽ニューイヤーコンサートを毎年1月に開催。 ・地域プロジェクトマネージャー(音楽のまち創造プロデューサー)の企画により、国内オーケストラトッププレイヤーによる演奏会を開催。 ・令和3年11月に防府市公会堂で元気やまぐち創造プロジェクトアウトリーチinほうふを開催。 ・令和4年11月に三友サルビアホールで元気やまぐち創造プロジェクト「管弦楽アンサンブルと和太鼓のコラボレーションコンサート」を開催。 ・令和5年から毎年4月に三友サルビアホールで国内トッププレイヤーによる「防府音楽祭スプリングセミナー」を開催。 ③施設環境整備 ・令和4年3月1日に人工芝多目的グラウンドの夜間照明(LED)供用開始。 ・令和5年度に野球場改修工事(スコアボード改修、外野芝張替、内野整備、照明LED化等)を実施。令和6年7月に供用開始。 ・令和6年度に武道館改修工事(屋根改修、空調設置)を実施。 ・令和6年度に陸上競技場の芝張替え工事实施。 【再掲】アスピラートとルルサスの一体的な整備(P32) ・アスピラートとルルサス防府を一つのエリアとした愛称を「笑顔満開通り」に決定。 ＜市民ギャラリーの設置、にぎわいの場の創出＞ ・令和4年5月8日に笑顔満開通りアスピラート1階に「市民ギャラリー」がオープン。 ・アスピラート2階に大村能章の部屋がリニューアルオープン。 ＜文化福祉会館の一部機能移転(ルルサス防府)＞ ・令和4年8月1日に笑顔満開通りルルサス防府1階に「ルルサス文化センター」がオープン。 ④防府競輪場の整備 ・施設整備基本設計・実施設計の実施及び競輪場周辺道路等の整備方針を検討。 ・令和4年度よりメインスタンド等の既存施設を解体。令和5年2月から新メインスタンドの建設に着手。令和6年10月供用開始。 ・周辺市道の整備について、改良工事を実施。 ・防府競輪独自のインターネット番組「防府競輪研究所」を配信。 ・ローカルメディア等を活用し、地元新人選手を紹介。 ・防府競輪夏祭りを開催。
R7年度 以降の取組	①防府ファンの創出・拡大 ・市内で合宿を行う競技団体を増やし、トップアスリート等と市民との交流の機会を増やしていく。 ・市内企業に対し「やまぐち移住就業マッチングサイト」への登録を勧奨。 ・防府読売マラソン大会を契機に、マスメディアとの連携により通年にわたり大会や市の魅力を発信。 ②文化施設の活用 ・音楽のまち創造プロデューサーの企画により、魅力あるコンサートを企画・開催。 ③施設環境整備 ・体育施設(ソルトアリーナ防府、テニスコート(向島)等)のLED化工事に向けた準備。

第5次防府市総合計画 行政経営改革の主な取組状況一覧

(1)行政のデジタル化の推進		令和6年度の主な取組状況	課題・今後の取組
①行政手続の利便性向上	マイナンバー制度を活用した行政手続のオンライン化やデジタル技術を活用した各種手続の簡素化などにより、利便性の向上を図ります。	《マイナンバーカードの普及・利用促進》 ・防府市周辺地域の3郵便局(奈美、富海、大道)での申請サポートを実施。 ※地方公共団体情報システム機構の概算値(R6.10月末時点)による、マイナンバーカード保有枚数率80.9%/県79.2% ・今後、マイナンバーカード電子証明書の更新需要の急増が見込まれることから、電子証明書の発行・更新申請の受付窓口を拡大し、市民の利便性を高めるため、関連事務を市内10郵便局に委託した(令和7年3月3日サービス開始)。 ・救急隊が、マイナ保険証を活用して、通院履歴や服薬情報等を把握し、救急業務の円滑化、迅速化を図るマイナ救急実証事業を実施。 《行政手続のオンライン化》 ・マイナポータルぴったりサービス及び汎用的電子申請システム(LoGoフォーム)、公共施設予約サービスにおいて、子育て関係手続、介護関係手続、住民票交付申請、各種講座申込、公共施設の予約等をオンライン化している。 《窓口サービスのスマート化》 ・申請から交付までの来庁者の待ち時間の短縮を図るとともに、書類の劣化・滅失のリスクを下げ、市民の重要な情報財産を適正に保存するため、紙で保管していた平成改製原附票を電子化した。 ・待たない、迷わないスマート窓口を目指し、新庁舎1階に番号案内システムを導入した。 ・市民の安全・安心な救急医療体制の構築を図るため、休日診療所に内科を夜間開設し、オンライン診療を実施している。(週2日、木・土曜日に開設) 《公民館の窓口機能、ネットワークの強化》 ・15公民館に配備しているタブレット端末を活用し、オンライン窓口相談を実施中。公共施設予約サービスを富海公民館、小野公民館、大道公民館に導入し、オンライン予約の受付を開始。	・出張申請受付や日曜窓口開設等を実施するなど、申請しやすい環境を整えとともに、今後サービスが拡大するマイナンバーカードの利便性等を周知し、普及・利用促進を図る。  ・市民の利便性向上に資するため、その他の手続についても、順次オンライン化を推進する。
	主な取組	(ア)マイナンバーカードの普及・利用促進 (イ)マイナポータルなどを活用した行政手続のオンライン化 (ウ)デジタル技術を活用した窓口サービスのスマート化 (エ)市役所窓口とのオンライン接続による公民館のサービス拡大	・新庁舎での運用状況を鑑み、発券機の設定等を見直し、利便性の向上を図る。 ・夜間の医療体制の充実を図るため、オンライン診療の開設日を拡大する。 ・遠隔相談システムについては、地域住民や高齢者等に対して、引き続き周知し、利用促進を図る。
②行政事務の標準化・効率化の推進		《自治体情報システムの標準化・共通化(ガバメントクラウド)に向けた取組》 ・ガバメントクラウド(全国規模のクラウド基盤)に移行するため、現行システムから移行するデータの検証及び標準準拠システムの構築を進めている。 《ペーパーレス化などのデジタル環境の整備》 ・民間と行政の相互の利便性向上のため、入札検査室で入札執行する建設工事等について、全ての案件を電子入札で実施。入札参加資格審査電子申請を登録フォーム申請で実施している。 ・業務用端末のノート化及び業務用ネットワークが無線化された新庁舎では、庁内会議において、業務用端末持ち込みによるペーパーレス会議を実施し、会議開催に係る業務の効率化を図った。 《AI－OCR, RPAの導入》 ・合計13業務(軽自動車廃車情報入力業務、会計収入消込業務 等)についてAI-OCR、RPAを活用し、単純定型事務作業時間の削減を行った。 ・7業務(戸籍システム振り仮名入力業務、子ども医療費助成申請書入力業務等)を目安にAI-OCR、RPAを新規導入及び効果測定を実施し、単純定型事務作業時間の削減を推進する。 《行政のデジタル化に向けた推進体制の構築》 ・行政のデジタル化を推進するため、全課に任命したDX推進リーダーを対象に、BPR(業務プロセスの見直し)等の内容を含む実践的な研修を開催するとともに、所属長を対象に、若手職員のDXに対する取組を支援できるよう、DXマインド等の内容の研修を実施した。	・自治体情報システムの標準化・共通化は、行政のデジタル化を推進するための重要な基盤整備であり、標準仕様に合わせた業務フローの見直しなどに取り組む。 ・電子決裁システム(財務会計)の導入を検討する。 ・電子入札システムの物品・役務等の入札への拡充を検討する。 ・各種台帳のデジタル化を行い、ペーパーレス化を図るとともに、将来的にはシステム等との連携による業務効率化を目指す。加えて、市民、事業者が必要な情報を必要な時に確認できるようにするなど、利便性の向上につながる取組を検討する。 ・RPAの導入を促進するため、職員へRPAの操作研修を実施する。 
主な取組		(ア)自治体情報システムの標準化・共通化への対応 (イ)ペーパーレス化などのデジタル環境の整備 (ウ)AI、RPAなどの活用による業務の効率化 (エ)デジタル化に向けた内部事務の見直し	

(2)人材育成・組織力の向上		令和6年度の主な取組状況	課題・今後の取組
①職員力の向上 幅広い視野を持ち、多様化する行政課題の解決に向けて自ら考え、積極的に行動できるよう、各職位ステージに応じた職員研修の効果的な実施などにより職員の能力向上を図ります。		《職員研修の実施》 ・専門知識やスキルの習得のため、市町村アカデミー等の研修機関を活用している。 《人材育成の強化》 ・新規採用職員の職場適応力や視野の拡大、先輩職員の指導育成能力の向上を図るため、引き続きメンター制度※1を実施。 ※1 知識や行政経験を有した庁内のメンター(先輩職員)が、メンティ(新規採用職員)に対して行う個別支援活動。 	・適正な職員配置や風通しの良い職場環境をすることにより、職員が持つ能力や特性を十分に発揮できるよう、柔軟に人事管理制度を運用する。 
主な取組 (ア)職員の能力の涵養を目的とした計画的な職員研修の実施 (イ)若手職員及び中堅職員の人材育成の強化 (ウ)専門的な知識を有する人材の確保と積極的な採用活動の展開			
②組織力の向上 実効性が高く柔軟な職員配置に努めるとともに、誰もが健康で働きやすく風通しの良い職場づくりを進めることで、組織力の向上を図ります。			
主な取組 (ア)職員の能力や特性を活かした効果的な職員配置 (イ)組織マネジメント力向上のための人事考課制度の適正な運用 (ウ)職場内のコミュニケーションの活性化 (エ)ワーク・ライフ・バランスの推進やメンタルヘルス対策の充実・強化など、働きやすい職場環境の整備		《専門的な知識を有する人材の確保と積極的な採用活動の展開》 ・職員採用募集パンフレットを作成し、県内大学・高校へ持参し、案内を行った。 《働きやすい職場環境の整備》 ・男女ともに働きやすく活躍できる職場づくりに必要なスキルの習得のため、働きやすい職場づくり研修を実施。 ・新規採用職員、初異動職員を対象にメンタルヘルスマネジメント研修、係長昇任職員、課長補佐級職員を対象にメンタルヘルスラインケア研修を実施。 ・ノーネクタイ等の働きやすい服装による勤務を通年で実施。	
(3)公民連携の推進		令和6年度の主な取組状況	課題・今後の取組
①市民等の参画と協働 市民をはじめとした多様な主体が協働して地域課題の解決に取り組めるよう、必要な行政情報などの共有化を図りながら、参画と協働を推進します。		《市民等の参画と協働の推進》 ・防府市市民活動支援センターと連携し、市民活動団体を支援。 《各種広報媒体を活用した行政情報の発信》 ・市広報を中心に、行政情報の発信を行うとともに、SNSによる防府市の魅力を発信。 市広報においては、防府の魅力を発信する「情報ほうふ」と生活に関する情報を集約する「お知らせほうふ」を発行し、市外在住のふるさと納税寄附者等に、「情報ほうふ」による情報発信を行った。 市広報以外の主な広報媒体…市ホームページ、各種SNS (Facebook、Instagram、LINE、YouTube)、市広報の電子媒体による閲覧(マチイロ、マイ広報誌、山口イーブックス)、メールサービス、ケーブルテレビ、コミュニティFM、定例記者会見・報道発表を起点としたメディア報道(パブリシティ活動)、データ放送(KRY,yab)運営開始 ・「防府の今」を紹介し、今後の取材活動に役立てていただくため、報道機関の方を対象にメディアツアーを開催。 《新庁舎における県等との連携》 ・山口県防府総合庁舎機能(山口県防府土木建築事務所・山口農林水産事務所水産部・防府保健所等)や防府市社会福祉協議会などが新庁舎へ移転し、令和7年1月から業務を開始した。 ・市役所敷地内へ建て替えの方針となった防府警察署の円滑な移転に向け、山口県・県警本部との連絡、調整を行った。 《消防通信指令業務の共同運用》 ・災害対応力の向上や組織体制の強化を図るため、山口市、萩市及び防府市で消防通信指令業務の共同運用に関する協定に基づき、システム構築についての具体的な協議を行った。	・市民にとって最も身近な広報媒体である市広報の内容を充実させ、より魅力あるものになるように努める。 また、情報発信手法の多様化にも、しっかりと対応していく。  ・新庁舎におけるさらなる市民サービスの拡充に向け、引き続き業務内容の見直し、改善に取り組む。 ・新庁舎を中心とした、安全・安心の拠点となる「行政ゾーン」の完成に向け、引き続き、県・県警本部と協調し、防府警察署の円滑な移転に向けた具体的な手続きを進めている。 ・令和7年度の消防通信指令業務の共同運用に向けて、引き続き、3市で協議を進める。
主な取組 (ア)地域課題を効果的に解決するための事業を市民が提案できる「防府市協働事業提案制度」の活用 (イ)防府市市民活動支援センターを活用した市民等との協働による取組の推進 (ウ)市広報やSNSなどを活用した積極的な行政情報の発信 (エ)市長懇話会など市政への意見を聴く機会の提供			
②多様な主体との連携 防災や福祉などさまざまな分野において、民間企業、大学、県や周辺自治体など多様な主体との連携による市民サービスの充実を図ります。			
主な取組 (ア)新庁舎への山口県防府総合庁舎機能の移転による県との連携強化 (イ)新庁舎への防府市社会福祉協議会の移転による福祉相談機能の強化 (ウ)山口市、萩市との消防通信指令業務の共同運用による消防力の強化 (エ)民間企業や大学などとの包括連携協定による地域活性化の取組推進			

(4)財政基盤の確立		令和6年度の主な取組状況	課題・今後の取組
①財源の確保 保有財産の有効活用やふるさと納税の活用など、財源の確保に取り組めます。		《未利用財産の有効活用》 ・随時、未利用財産の課題の解決を図り、課題を解決した未利用財産の売却等を推進する。	・未利用財産の課題解決を図り、売却等を推進する。
主 な 取 組	(ア) 駅北公有地などの未利用財産への民間活力の導入 (イ) 市有三世代住宅用地の定住住宅用地としての民間活力の導入 (ウ) 花木センターのあり方と土地の活用方針の検討 (エ) 公会堂へのネーミングライツ導入など、保有財産の有効活用 (オ) 防府競輪の活性化による繰入金増加 (カ) 本市の魅力を発信することによるふるさと納税の拡大 (キ) 各種未収金の一元的管理による収入の確保	《新たな競輪ファン獲得、売上増大のための取組》 ・新たなファンを獲得するため、市独自のインターネット番組の配信を行うなどの情報発信を充実させた。同番組の放送がない開催では、CS放送用で作成した番組を放送し、インターネットですべての防府競輪のレースが観られる体制を整備した。 ・施設整備中で防府競輪場での競輪開催が出来ないため、玉野競輪場を借上げて実施した。 《ふるさと納税利用拡大に向けた売り込み》 ・ふるさと納税ポータルサイト「JALふるさと納税」「JRE MALLふるさと納税」「KABU&ふるさと納税」「Yahoo!ふるさと納税」「ふるらぼ」を追加した。 ・マイナンバーカードを利用するオンラインワンストップ特例申請サービス「自治体マイページ」を導入した。 ・新たな返礼品を開拓し、61件を追加登録した。 ・県同郷会や、市内高校同窓会などで売り込み活動を行った。 寄付件数5,873件(前年度比179.2%)、寄付金額121,800,864円(前年度比183.7%)。(12月末時点)	・競輪事業の安定した収益を確保できるよう、引き続き、売り上げを伸ばすための取組や効率的な施設運営を行い、市の財政に寄与する。 ・ふるさと納税については、強力な売り込み活動や、ふるさと納税市場の動向を踏まえた魅力的な返礼品開発、専門的な技術と知見を活かしたネット戦略により、防府市の認知度向上と、寄附件数増加を目指す。  
②歳出の適正化 常に徹底した事務事業の見直しを進めるとともに、公共施設の管理運営の効率化など、歳出の適正化を図ります。		《長寿命化計画等の策定・改訂》 ・令和3年度に改訂した防府市公共施設等総合計画に基づき、適切な施設運用を行っている。	・施設の管理計画に基づき、施設改修等の歳出の適正化を図る。
主 な 取 組	(ア) 防府市公共施設等総合管理計画に基づく、施設の複合化、長寿命化、効率化などによる公共施設マネジメントの推進 (イ) 徹底した事務事業の見直し		
③税源涵養の促進 将来的に安定的な税財源の確保につながる施策に取り組めます。		《企業誘致の推進》 ・市内外の企業に本市がもつ優位性や空き土地の情報を発信。また、進出を検討する企業に対しては、奨励制度の紹介や各種手続きの仲介などの支援を実施。	
主 な 取 組	(ア) 雇用や税源の確保につながる企業誘致の推進 (イ) 地域経済の活性化につながる駅周辺のまちづくり (ウ) 地産地消の強化・徹底	《駅周辺のまちづくり》 ・笑顔満開通りアスビラート1階に市民ギャラリーにて防府市文化協会運営のもと、会員による様々な文化イベントの発表、交流事業を実施。 ・ルルサス防府駐車場とイオン防府店駐車場の駐車料金を支援することで、まちなかの交流促進及び利便性の向上を図る。 《地産地消の強化・徹底・PR》 ・学校給食に防府市産ハモの食材提供、市広報へ地産地消レンビを掲載するなど地産地消を推進するとともに、防府市産の農水産物の消費拡大のため、ブランド化を推進し、市内外へPRを実施する。  	・市民ギャラリーを活用した文化イベントの開催により、「笑顔満開通り」を広く周知し、駅周辺の更なるにぎわいの創出に努める。 ・地産地消について、PRを実施し、市内外への需要を拡大していく。  

第 5 次総合計画　K P I 一覧表

重要業績評価指標（KPI）		現状値		令和 7 年度 目標値	指標の説明	K P I 実績値	時 点	備 考
		数 値	年 度					
1 安全・安心を第一にしたまちづくり								
河川浚せつ進捗率		30. 4%	R2	100%	市管理河川における浚せつが完了した河川数の割合	90. 0%	R5年度末	
防災士の在籍する自治会の割合		77. 6%	R1	100%	地域の防災活動の中心的な役割を担う防災士が在籍する自治会数の割合	84. 6%	R5年度末	
空き家解体費補助事業による除却件数		9件	R1	25件	空き家解体費補助事業を活用し除却された空き家の年間除却件数	14件	R5年度	危険空き家解体費補助事業
2 未来を拓く子どもの育成								
合計特殊出生率		1. 57	R1	1. 67	1 人の女性が一生の間に生む子どもの人数（15～49歳女性人口とその年の出生数により算出）	1. 45	R5年度	
「安心して子どもを産み育てられる支援が充実している」と感じる市民の割合		—	—	90%	子育て支援に関する子育て世代の市民満足度	—	—	
「将来の夢や目標を持っていますか」という設問に「当てはまる」と答えた児童生徒の割合		小学校 66. 6%	R1	向上	全国学力・学習状況調査の児童生徒質問紙調査において「当てはまる」と回答をした児童生徒（小学校 6 年生、中学校 3 年生）の割合	小学校 62. 4%	R6. 8	KPI実績値について、R2年度全国学力・学習調査が未実施だったことから、R3年度以降直近のデータを記載
		中学校 39. 7%				中学校 37. 1%		
全国学力・学習状況調査の正答率の全国比		小学校 +1. 3pt	R1	全国平均以上	全国学力・学習状況調査の国語と算数・数学（小学校6年生、中学校3年生）の結果 ※現状値は、全国平均を0とした場合のポイント	小学校 +1. 0pt	R6. 8	KPI実績値について、R2年度全国学力・学習調査が未実施だったことから、R3年度以降直近のデータを記載
		中学校 -1. 5pt				中学校 -1. 7pt		
放課後児童クラブにおける低学年の待機児童数		38人	R2	解消	留守家庭児童学級及び児童クラブにおける各年5月 1 日時点の低学年（1～3年）の待機児童数	0人	R5. 5	
3 健やかな暮らしを支える福祉のまちづくり								
住民が主体の「通いの場」を開催する団体数		38団体	R1	倍増	「やまぐち元気アップ体操」を行う「通いの場」を開催する住民主体の団体数	63団体	R6. 10月末	
路線バス利用者数		311千人	R1	300千人以上	路線バス（市内完結路線）の年間利用者数	262, 553人	R5年度	コロナ禍により利用者が減少
防府市協働事業提案制度による事業実施件数（累計）		5件	H29～R2	10件 (R3～7)	計画期間中に防府市協働事業提案制度を活用し提案され、実施に至った事業の累計数	0件	R5年度	
1 人 1 日あたりのごみ排出量		924g	R1	850g	年間のごみ排出量を、人口及びその年度の日数で割った量	891g	R5年度	
4 活力ある中心市街地の形成								
中心市街地の居住人口		5, 441人	R2	5, 600人	各年10月1日時点の防府市の中心市街地の居住人口（住民基本台帳）	5, 486人	R6. 10. 1	
5 強みを活かした産業力の強化								
農林漁業新規就業者数（累計）		20人	H28～R2	25人 (R3～7)	計画期間中に新規に農林水産業に就業した者の累計数	14人	R3～5年度	農業者11、漁業者3
潮彩市場防府来客数		657, 529人	R1	800, 000人	潮彩市場防府への年間来客数	658, 769人	R5年度	
新規創業者件数（累計）		242件	H27～R1	300件 (R3～7)	計画期間中に新規に創業した者の累計数	180件	R3～5年度	
製造業従業者数		14, 317人	R1	15, 000人	製造業に従事している従業者数	14, 137人	R5年度	
6 恵まれた資源を活かした交流拡大								
観光客数		2, 397千人	R1	3, 000千人	市内の観光施設などを訪れた年間（1月～12月）観光客数	2, 314千人	R5. 12月末	
スポーツ施設利用者数		521, 143人	R1	600, 000人	市内のスポーツ施設（ソルトアリーナ防府、武道館（武道場・弓道場）、野球場、陸上競技場、運動広場、人工芝多目的グラウンド、プール、向島運動公園テニスコート、向島運動公園多目的広場）の年間利用者数	500, 301人	R5年度	
文化施設利用者数		243, 664人	H30	300, 000人	市内の文化施設（公会堂、アスピラート、ソラール、山頭火ふるさと館）の年間利用者数 ※R1は、公会堂が改修中であったため、現状値をH30とした	196, 792人	R5年度	新型コロナウイルス感染症対策のため施設利用者数減少
ふるさと納税額		46, 297千円	R1	100, 000千円	本市へのふるさと納税の年間合計額	75, 539千円	R5年度	